



SPORTS NURTURE HUMANS

スポーツは人を創る

OUHS

 **大阪体育大学**
OSAKA UNIVERSITY OF HEALTH AND SPORT SCIENCES

広報室 | 〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1
(前入試・広報部) | TEL.072-453-7021 FAX.072-453-8818

■ ホームページ
<https://www.ouhs.jp/>



■ 入試情報ページ
<https://www.ouhs.jp/nyushi/>



【学校法人 浪商学園】
大阪体育大学大学院
大阪体育大学浪商高等学校 大阪体育大学浪商中学校
大阪青凌高等学校 大阪青凌中学校
大阪体育大学浪商幼稚園



UNIVERSITY
ACCREDITED
2016.4-2023.3

発行: 大阪体育大学 広報室(前入試・広報部)
企画デザイン会社: 株式会社マイナビ / 株式会社WAVE
表紙: 泉 勇武(体育学部)(左)
高原 佳乃(体育学部)(中)
北川 陵輔(教育学部)(右)

大学基準協会認定
大阪体育大学は、
「公益財団法人大学基準協会」
の正会員校です。

極める力。人を学び、育て、支える。

大阪体育大学

OSAKA UNIVERSITY OF HEALTH AND SPORT SCIENCES

体育学部 / 教育学部

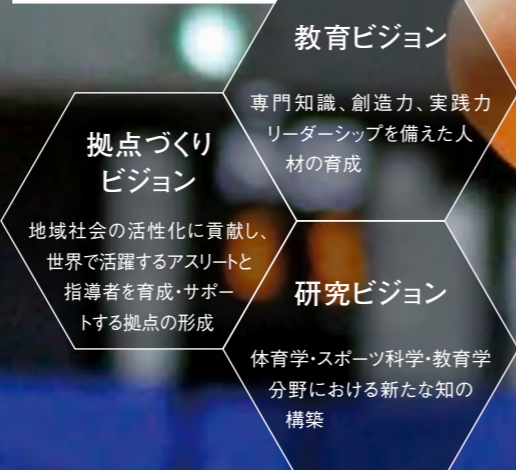
2021 | 大学案内

スポーツは人に『力強い』成長をもたらし、そのプロセスと勝ちとった成果は『美しい』。
スポーツは人と人との『絆』を強くし、『努力』することで人として向上する。

スポーツは人を創る

OUHS

大体大ビジョン2024



Contents

Visual

- 03 大阪体育大学ビジュアル／インデックス
- 19 屋内スポーツ施設
- 23 屋外スポーツ施設
- 27 教育・研究・サポート施設
- 30 キャンパスマップ
- 31 アスリートの身体を支えるトップ級施設

Interview

- 33 大阪体育大学インタビュー／インデックス
- 35 社会で活躍するOB・OG
- 41 キャリアを描く—内定者・大学院生の声
- 43 自ら学ぶ—コース別・先輩の声
- 47 最先端を知る大体大の研究者たち

Data

- 51 大阪体育大学データ／インデックス
- 53 [学部・学科一覧]大阪体育大学の学び
- 55 体育学部 スポーツ教育学科
- 59 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科
- 63 教育学部 教育学科
- 67 キャリア支援センター
- 68 教職支援センター
- 69 企業に聞く「大体大生の資質とは」
- 71 学生サポート／学習支援体制
- 73 研究施設
- 74 社会貢献・地域交流・国際交流事業
- 75 強化クラブ実績・クラブ一覧
- 77 大体大DASH
- 78 学長メッセージ／大阪体育大学のあゆみ



Powerful

力強く

勝利をこの手につかむまで、
決して諦めず、昨日の自分を超越る。
その「力強い」成長が誇りになる。

Visual

大阪体育大学ビジュアル



スポーツ — 人を「力強く」成長させる。





Beautiful

美しく

研ぎ澄まされた身体の躍動。
試合後にこぼれる笑顔、汗、涙。
その「美しい」姿が人を魅了する。





スポーツ — 躍動する身体は「美しく」感動を呼ぶ。





Bonds

絆

苦しい局面、高い目標に、
ともに立ち向かう仲間がいる。
その「絆」が私を強くする。





スポーツ — 仲間との「絆」でより強くなる。





Effort

努力

心身を鍛えて臨む、ライバルとの勝負。
さらなる高みをめざす、自分への挑戦。
その「努力」が未来への糧になる。





スポーツ — その『努力』は自分の限界を超える。

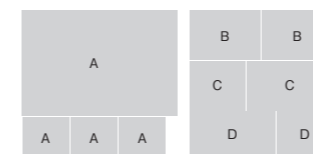




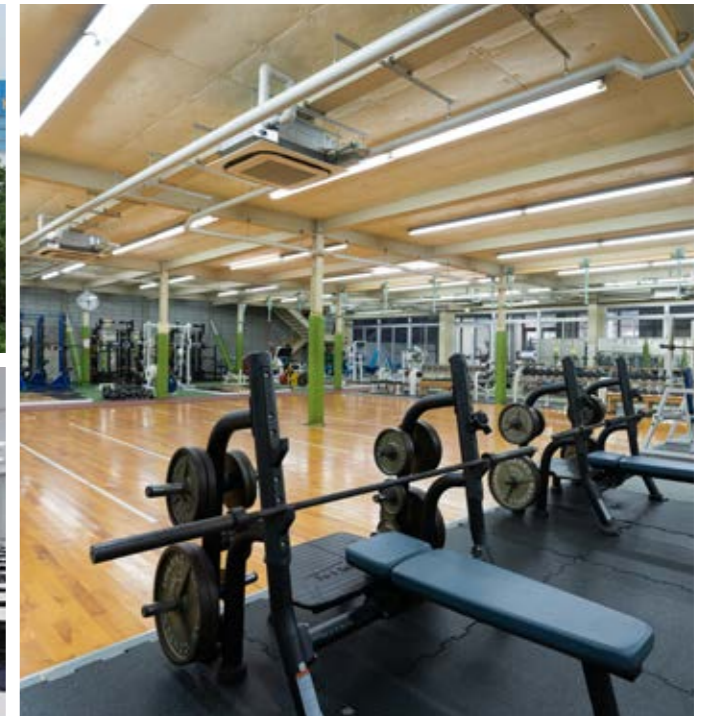
INDOOR SPORTS FACILITIES

屋内スポーツ施設

夢を叶える妥協なき環境。



- A. [第1体育館] 1階は柔道、剣道、なぎなたの武道、2階はバスケットボール専用施設。剣道場は床に杉材を使用し素足での動作に適した構造。柔道場は国際規格に対応した畳を使用し、クッション性が高く安全性に優れる。
 <柔道部(男女) / 剣道部(男女) / なぎなた部 / バスケットボール部(男女)>
- B. [第2体育館] 多様なスポーツに対応するマルチ体育館。1階はダンス、卓球、空手で使用。片側一面に鏡が取り付けられ、ユニバーサルスタジオ・ジャパン (USJ) も手掛けた舞台照明会社による調光、調色機能を備えた舞台照明環境が整えられている。2階はバドミントン、新体操、トランポリンで使用され、天井が高い設計。
 <ダンス部 / 卓球部 / 空手道部 / 応援団チアリーディング部 / バドミントン部 / 新体操部>
- C. [第3体育館] 2階は国際基準の設備を備えた体操競技専用フロア。体操のほぼ全種目が1フロアでできる広さがある。1階は最新のトレーニングマシンが多数そろったS&Cルーム、ロッカールーム、シャワー室がある。
 <体操競技部(男女)>
- D. [第4体育館] バレーボール専用の体育館で天井が高い構造になっている。床面は跳躍を繰り返しても身体に負担が少ない特殊構造。 <バレーボール部(男女)>



INDOOR SPORTS FACILITIES

E	E	G	
	E		
F	F	G	G
	F	G	

E.[第5体育館]ハンドボール専用の体育館。屋外にもハンドボールコートがある。
 <ハンドボール部(男女)>

F.[第6体育館]1階は公認屋内プールで2階のレクチャールームではプールを見ながら講義ができる。3階は多目的に利用できるアリーナで、壁面にはボルダリングウォールも設置。
 <水上競技部(男女)/ライフセービング部/バントワリング同好会/ダブルダッチ同好会/アダブテッドスポーツ同好会/幼児体育研究会など>

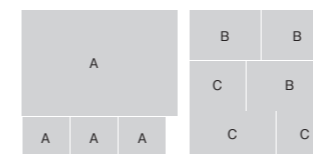
G.[L号館]1階は最新のトレーニングマシンを豊富にそろえたS&Cルーム。スタッフのサポートがある。2、3階は大教室でモニターやスピーカーなどが完備されている。



OUTDOOR SPORTS FACILITIES

屋外スポーツ施設

アスリートを待つ、挑戦のステージ。



A.[サッカー場]全天候型の人工芝グラウンドで2016年に全面を張り替えた。フィールド内にミスト散水装置などを備え年間を通して最高の状態でプレーできる。レクチャールーム、ロッカールームも完備している。

<サッカー部(男女)>

B.[陸上競技場]2007年世界陸上大阪大会で米国代表チームが事前合宿に使用した第3種公認の競技場。4カ所にフォースプレートを設置し科学的研究を可能にするなど、最新の器具で効果的な練習を推進することができる。

<陸上競技部/トライアスロン部>

C.[ラグビー場]世界で初めて国際ラグビーボード(IRB)＝現ワールドラグビー＝から人工芝のラグビー専用グラウンドとして認定された。フィールド内にミスト散水装置を備える。

<ラグビー部>



OUTDOOR SPORTS FACILITIES

A	A	C	C
A		C	C
B	B	D	D
	B	D	D

- A. [テニスコート] 東コート5面は2016年、アクリル樹脂舗装に全面改修。西コート3面も2017年に人工芝が全面更新された。各種の公式戦が可能で、国際テニス連盟公認の国際大会も開かれた。
 <テニス部(男女)/ソフトテニス部(男女)>
- B. [多目的グラウンド] 本学の施設群の中で一番高い位置にあって見晴らしは最高。さまざまな競技で使用されている。
 <アメリカンフットボール部/アルティメット部/ソフトボール部/フィールドホッケー部(男女)/軟式野球部(男女)/ラクロス部>
- C. [屋内野球練習場] 夜間や雨天、冬のトレーニングにも対応が可能。普段から全国大会を意識できるよう、芝や土は神宮球場と同じものを取り寄せた。最新型のピッチングマシンも6台設置。従来のドラム式に加え、一人での練習も可能にするためアーム式のマシンもある。
- D. [野球場] 両翼90m、センター120m。建設当時から黒土とインフィールドの範囲は阪神甲子園球場と同じ。ナイター設備も備え、ブルペンや雨天練習場のほか、センター後方には大型のスコアボードなども完備されている。



EDUCATION, RESEARCH AND SUPPORT FACILITIES

教育・研究・サポート施設

共に学び、切磋琢磨する環境。

A	B	E	
	C	E	F
	D		H
	D	G	

- A. [図書館] 蔵書約19万3000冊、雑誌3300種、新聞15紙。明るく開放感あふれるフロアには、体育・スポーツ関連、福祉関係、教育関係の専門書や一般書などを完備。インターネットに接続できるオープン端末なども充実し、知と情報の宝庫としてフルに活用できる。
- B. [教学部] 教学部カウンターでは学生が履修のほか、学生生活に関するさまざまなサポートを受けられる。
- C. [学生相談室・スポーツカウンセリングルーム] 学業、クラブ活動、対人関係、将来のこと、試合での実力発揮などさまざまな悩みや相談について専門のカウンセラーが応じ、より充実した学生生活や競技生活をサポートする。
- D. [診療所] 医師が常駐する診療所を設置している大学は全国でも本学以外にほとんどない。整形外科と内科のスポーツクーターがいて、診察、診断、投薬ができる。
- E. [食堂] 300席以上あり、2019年、大幅にリニューアルされた。メニューは多彩で栄養学の最新の知見に基づき、さまざまな栄養素やカロリーなどが計算された「アスリート定食」などが提供されている。
- F. [エナジーカフェ] 2019年にオープンした新しい施設で、軽食やドリンクをテイクアウトできる。授業やクラブのスケジュールに追われている学生にとって利便性が高く、多くの学生でにぎわう。
- G. [学生食堂(レストラン)] 豊富なメニューを取りそろえ、休憩時には多くの学生が食事をしたり、ミーティングを開いたりしてにぎわっている。風が心地よいテラス席もあり、学生の憩いの場になっている。
- H. [OUHSセミナーハウス] 約160人が宿泊可能。学内のクラブの合宿をはじめ国内、海外からの団体の合宿にも利用されている。1階はテラスとなっており、学生が自由に使用できるスペースになっている。



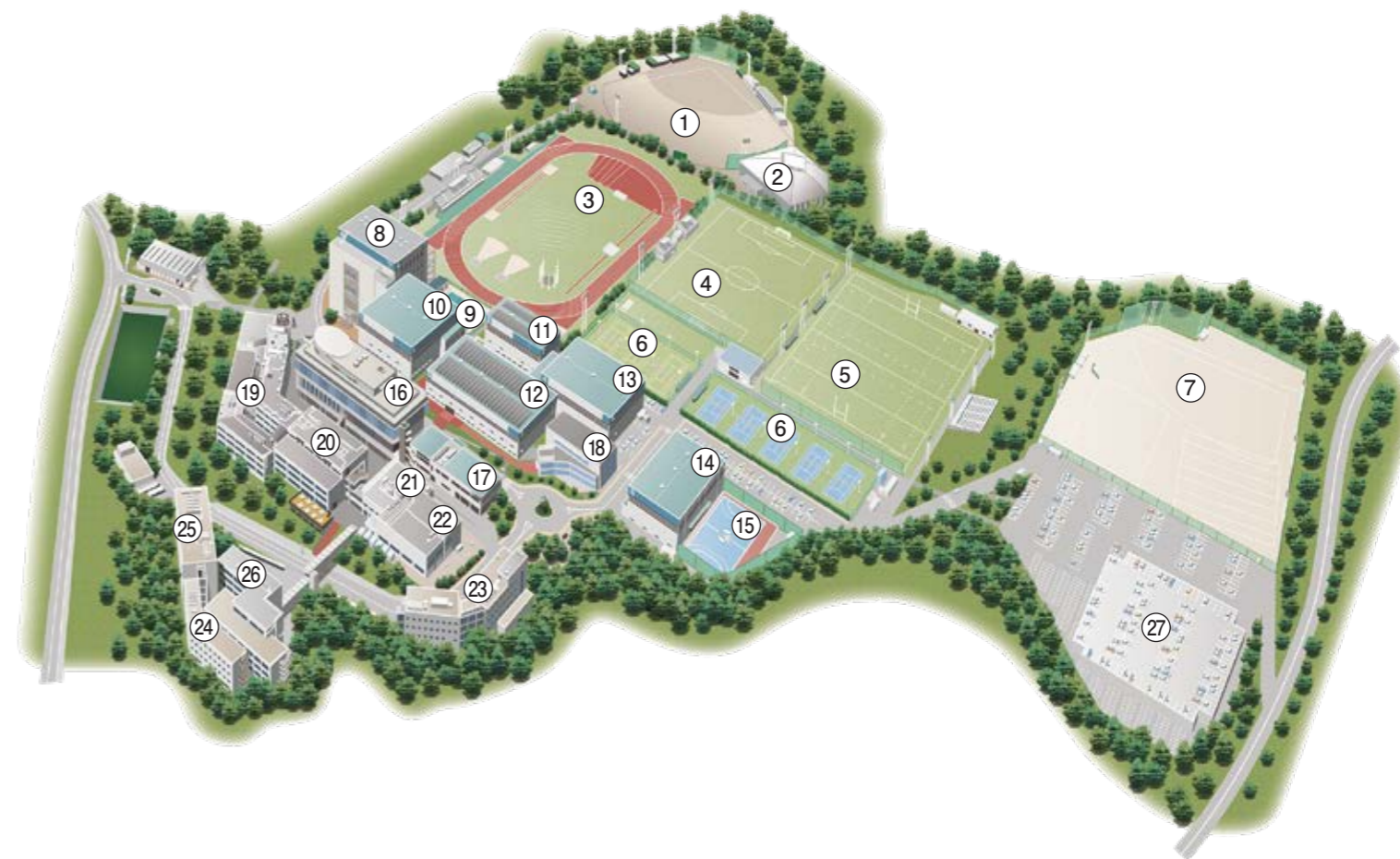
CAMPUS MAP

VIRTUAL CAMPUS
360°パノラマで
キャンパスを体験



キャンパスマップ

アスリートを待つ、挑戦のステージ。



FACILITIES ASSOCIATED WITH FACULTY OF EDUCATION

A	D
	E
B	
C	F

※教育学部が入るO号館、P号館では、小学校をできるだけ再現した諸室が整備されている。

- A.[模擬教室]
- B.[理科室]
- C.[図画工作室]
- D.[音楽室]
- E.[学生ホール] 教育学部生の憩いの場で、休憩時には食事や会話をを楽しむ学生が集う。ホールの柱はホワイトボードになっており、グループでの学習やクラブ活動のミーティングでも使用することができる。
- F.[家庭科室]

屋内スポーツ施設

- ② 屋内野球練習場
- ⑧ 第6体育館
- ⑩ 第1体育館
- ⑪ 第2体育館
- ⑫ 第3体育館
- ⑬ 第4体育館
- ⑭ 第5体育館

屋外スポーツ施設

- ① 野球場
- ③ 陸上競技場
- ④ サッカー場
- ⑤ ラグビー場
- ⑥ テニスコート
- ⑦ 多目的グラウンド
- ⑨ 屋外プール
- ⑮ ハンドボールコート

教育・研究・サポート施設

- ⑯ 中央棟
図書館、情報処理実習室 など
- ⑰ 学生食堂 (N号館)
- ⑱ 開学50周年記念館 (L号館)
トレーニングルーム など
- ⑲ 教育学部研究棟 (B・R号館)
総合実験室 (B号館)
スポーツ心理学実験室 (B号館)
バイオメカニクス実験室 (R号館)
コーチ学実験室 (戦術分析) (B号館)
生理・生化学実験室 (B号館)
試料分析室 (B号館)
スポーツ栄養学実験室 (B号館)
社会調査室 (B号館)
学習支援室 (B号館) など
- ⑳ 教育棟 (C号館)
- ㉑ ㉒ アスレティックトレーニングルーム
診療所 など (D号館)
- ㉓ OUHSセミナーハウス
- ㉔ 教育学部研究棟 (Q号館)
スポーツカウンセリングルーム など
- ㉕ 教室棟 (P号館)
- ㉖ 教室棟 (O号館)
家庭科室、理科室、音楽室
図画工作室、模擬授業教室
特別支援教育実習室 など
- ㉗ 駐車場

アスリートの
身体を支える

トップ級施設

大阪体育大学ではスポーツに打ち込む学生を、全国の大学でもトップクラスの手厚い施設群がサポートする。プロ野球の元トレーニングコーチの指導のもとで最新鋭のマシン約40台が並び、プロも驚くS&C(ストレンクス・アンド・コンディショニング)ルーム、全国でもまれな、教員がアスレティックトレーニング活動に取り組むアスレティックトレーニング(AT)ルーム、他大学ではほとんど例がない医師が常駐する診療所だ。

S
&
C
ル
ーム



新鋭マシンが並びプロも驚く。元オリンピックコーチが指導

約160m²のエリアにベンチプレスラック、スクワットラック、プラットフォームが13セットずつあります。機能的なトレーニングができる工夫が凝らされ、大学の敷地の真ん中であって各クラブが利用しやすい面もあります。利用者は外部も含め年間約9万人、学生だけで約7万5000人にのぼります。

S&Cルームは2016年の開学50周年記念館の竣工を機にリニューアルされました。私は大体大を卒業後、阪急、オリックスで

29年間、トレーニングコーチなどを務め、2013年に母校へ。私が常駐しているほか、大学院生や4年生がスタッフとしてアスリートをサポートしています。見学に来たプロ野球の関係者に驚かれることもあり、充実した施設だと思います。

スポーツ科学センター

安田 昌玄 S&Cディレクター



ATルーム

ATHLETIC TRAINING ROOM

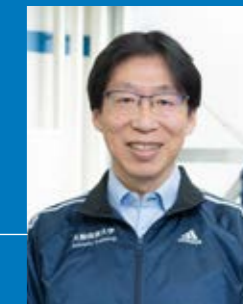


全米AT協会員の教授が指導。学生スタッフも50人

ATルームは、アスリートが専門資格を持つAT教員・AT職員と呼ばれるスタッフのもと、ケガからの競技復帰をめざしてトレーニングに取り組む施設です。米国のATルームを参考に整備され、テーピングテーブルやトリートメントベッドなどのほか、ワールプール(渦流浴装置)で血流を増進させるホットプール、エクササイズ後の炎症を抑えるアイスプールなどに入れます。空気圧を利用して体重の20%の状態でも運動できるアルターGも約6年前、西日本の大学で初めて導入しました。

全米AT協会公認資格を持つ私は毎日活動していますが、毎日開室していて、毎日教員も活動している大学は他にほとんど例がありません。学生も西日本では最多といえる約50人がクラブ活動の「アスレティックトレーナーチーム」の一員として活動しています。

スポーツ科学センター アスレティックトレーニング部門長
藤井 均教授



診
療
所



ほぼ全国で唯一、医師が常駐。競技復帰まで一貫サポート

医師が常駐する診療所を設置している大学は本学以外にほとんどありません。スポーツに打ち込む学生のサポート体制を充実させるため、2007年に保険診療を開始し現在の運営になりました。整形外科と内科のスポーツドクターがいて、診察、診断、投薬ができます。併設のリハビリテーション室にはアスレティックトレーナーの資格を持つ理学療法士がいて、整形外科医の診断に基づいてリハビリが受けられます。学生がケガをした最初の段階から関わり、

学内だけで競技復帰までサポートしていきます。プロ野球で活躍する卒業生などトップ級の選手ほど診療所によく来て、看護師のアドバイスを受けています。自分の身体をよく知り管理することはアスリートにとって不可欠だと思います。

内科部長 前島 悦子教授





夢をかなえたいという、熱い決意がある。
 恩師や仲間と出会い、生まれる絆がある。
 貫き通すこと、乗り越えること。
 感じること、信じること。
 すべての瞬間、経験、そして成長に価値がある。

Interview

大阪体育大学インタビュー

Contents

Graduate

社会で活躍するOB・OG

- 35 西宮ストークスバスケットボール選手
内藤 健太さん
- 37 高等学校保健体育科教諭
東 拓司さん
- 38 小学校教諭
杉田 瑞季さん
- 39 トヨタ自動車ヴェルブリッツ
ラグビー・ヘッドメディカル
下農 裕久さん
- 40 消防士
浮田 玲奈さん

Career

キャリアを描く - 内定者・大学院生の声

- 41 デサントジャパン内定
三好 さくらさん
- 参天製薬内定
中田 瑞穂さん
- 東海旅客鉄道(JR東海)内定
小西 憲貴さん
- 42 大学院進学
関口 詞子さん

Learning

自ら学ぶ - コース別・先輩の声

- 43 コーチ教育コース 3年
木村 翔さん
- 45 アスレティックトレーニングコース 3年
井上 普人さん
- 体育科教育コース 3年
安田 七海さん
- 健康スポーツコース 3年
佐々 胡桃さん
- 44 スポーツ心理・カウンセリングコース 3年
雑賀 睦希さん
- 46 小学校教育コース 3年
奥村 基希さん
- スポーツマネジメントコース 3年
高井 大輝さん
- 保健体育教育コース 3年
宮崎 邑佳さん

Researchers

最先端を知る大体大の研究者たち

- 47 体育学部 下河内 洋平 教授
- 49 体育学部 友金 明香 講師
- 48 教育学部 岡崎 均 教授
- 50 体育学部 菅生 貴之 教授
- 49 体育学部 藤本 淳也 教授・学長補佐
- 50 教育学部 浜上 洋平 講師

チームのため、
応援してくれるファンのために、

得点力に
こだわる。

OB・OG

1

西宮ストークス シューティングガード(SG)

【バスケットボール選手】

内藤 健太さん

体育学部 スポーツ教育学科
2017年度卒業
大阪府立東住吉総合高等学校出身

小学生の頃にプロ選手へ抱いた憧れから、中学・高校ではバスケットボール部に所属。部活の顧問に助言いただき、当時は教員になることも視野に大阪体育大学へ進学しました。大阪体育大学は競技別体育館や自由に利用できるS&Cルーム・ATルームなどの施設が充実。授業では競技に役立つ知識を得られ、特に栄養学の知識は今もプロとしての身体づくりに役立っています。また、ハイレベルな選手が多く、アスリートとしてのモチベーション向上につながる環境でした。3年次に西宮ストークスからのオファーがあり、特別指定選手に。プロに混ざって試合に出場しながら、4年次にはインカレ出場を果たしました。卒業後もチームメンバーからの期待に応えたいという想いでプロとして契約。自身の武器やチーム内の役割を考え、パワーフォワード(PF)からSGへ転向し、個人メニューのほかにも基礎力向上のための自主的なトレーニングを行うなど、チーム全体の競技力の底上げを意識しています。現在の目標は出場試合数を増やし、試合での得点力を高めること。試合やSNSで応援してくれるファンのために、B2リーグからB1リーグへチームを押し上げ、試合で活躍するトッププレイヤーをめざします。



三重県立白山高等学校
保健体育科教諭

【教員】

東 拓司さん

体育学部 体育学科
2000年度卒業
三重県立久居高等学校出身

高校教員として野球部の監督をしていた父の影響を受け、教員の道へ。高校時代に参加した大阪体育大学の練習で競技レベルの高さに感動し、入学を決意しました。グラウンドや室内練習場が広く、トレーニング機器が充実していることも魅力でした。印象に残っているのはダンスの授業。苦手分野でしたが、テーマを決めて集団で表現する楽しさを知りました。多様な競技について個人の習熟度に合わせて指導のコツを学べたことが、生徒の指導に役立っています。現在は2年生を担当し、保健体育の指導を行うとともに、硬式野球部の監督を務めています。卒業後に感じたのは、大阪体育大学出身の教員のつながり。卒業生が率いる30以上の高校野球部が参加するリーグ戦では、さまざまな年代の教員と交流でき、指導力向上につながります。赴任時の部員数5人から部員を育て、2018年に第100回全国高等学校野球選手権記念大会三重大会で優勝し、甲子園出場を果たしました。学校全体や地域が活気づく姿を目の当たりにしたので、もう一度甲子園出場をめざしています。



OB・OG **2**

何よりのやりがいは、
スポーツを通して自信をつける生徒の

**成長を間近で
感じられること。**



OB・OG **3**

学校が楽しい場所になるように工夫し、

児童の日々の成長を手助けしたい。

豊中市立桜塚小学校
小学校教諭

【教員】

杉田 瑞季さん

教育学部 教育学科
2018年度卒業
大阪府 関西大倉高等学校出身

小学校教員と高校体育科教員のどちらもめざせることに魅力を感じ、大阪体育大学に入学。サッカー部に所属し、トップクラスの選手たちとともに、真剣に競技に取り組めたことはいい経験でした。小学校教員という目標が固まったのは、小学校と高校でそれぞれ教育実習に取り組み、児童の生活全体に関わる初等教育の方が自分に向いていると思ったから。公務員試験勉強をはじめたのが周囲よりも遅く不安でしたが、教職支援センターの方のアドバイスのおかげで、教員になる夢を叶えられました。今は、小学校3年生のクラス担任。どの児童よりも早く登校し、全員とあいさつすることで、児童の体調やちょっとした変化を把握するよう心掛けています。日々の声掛けや働きかけが、児童の成長につながることにやりがいを感じます。



プロのトレーナーとして、
アスリートとともに、

シビアな勝負の
世界に生きる。

OB・OG

4

トヨタ自動車 ヴェルブリッツ

【ラグビー・ヘッドメディカル】

下農 裕久さん

体育学部 生涯スポーツ学科
2005年度卒業
大阪府立泉北高等学校出身

ラグビーをしていた高校時代、ケガに悩まされたことで、身体のケアに関心を持つように。大阪体育大学では、当時まだ珍しかったアスレティックトレーナー(AT)をめざすことができました。もちろん、ラグビー部が強かったのも決め手のひとつです。授業では、本格的なAT教育のもと、プロとしての心構えや技術を学びました。また、学生トレーナーとして活躍する仲間や、ロールモデルとなる先輩など、刺激を与えてくれる人に恵まれた理想的な環境でした。意識していたのは座学でのインプットと実践でのアウトプットを繰り返すことです。図書館で情報を集め、勉強に励みながら、技術を実践するインターンシップにも積極的に参加。トレーナーとしての明確なビジョンを持ちました。卒業後は複数のチームでトレーナーを経験。現在はトヨタ自動車ヴェルブリッツに所属し、リハビリや治療といった各分野の担当トレーナーを率いています。選手と向き合いながらも、個人に尽くすだけでなく、チーム全体を意識し、勝利に貢献するという熱意をもって取り組んでいます。これからもプロスポーツの最前線で求められるトレーナーであり続けるため、スキルを磨き続けます。

堺市消防局 東消防署 第2警防課

【消防士】

浮田 玲奈さん

体育学部 健康・スポーツマネジメント学科
2018年度卒業
大阪府立登美丘高等学校出身

学内のキャリアセミナーで卒業生の女性消防士の方に伺った、現場のリアルな体験談が刺激になり、消防士になることを決意。女性が輝ける職業であることに魅力を感じました。公務員試験の対策は、同じ夢を持つ仲間と切磋琢磨しながら取り組みました。特に自習室などで、お互いに教えあったことはいい思い出です。試験の本番では、受験地域に合わせた面接対策の指導が大変役立ちました。現在は警防業務を担当し、消火隊員として火災に対する消火活動や、火災が広がっていない区画をシートで被う水損防止作業を行っています。救急隊と連携した傷病者の処置も業務の一つ。ある現場で私が心臓マッサージを行った傷病者の方が、快癒し社会復帰されたということを聞いた際には、大きな喜びを感じました。また、防火衣や酸素ボンベなどの装備は重く、体力が求められるので、普段から待機中にはランニングや階段ダッシュなどを行っています。自己管理が求められる体力錬成において、大阪体育大学で身につけた知識が活きています。今後、経験を積み、小隊長という隊員を率いる立場で災害現場に出ることが目標です。



OB・OG

5

日々鍛錬に励むのは、
困っている人を助け、

地域の安全を
守るため。

キャリアを描く

— 内定者・大学院生の声

一人ひとりが抱く夢、叶えたい思い。大阪体育大学には、それぞれの熱い気持ちを応援するキャリアサポートがあります。本学で成長し、めざす目標と向き合う内定者、大学院生の声をご紹介します。

内定者



内定先:デサントジャパン

体育学部 健康スポーツ・マネジメント学科 健康スポーツコース 4年
三好 さくらさん



世界中の人に、スポーツの魅力と自社アイテムの良さを伝えたい。

体育科教員に憧れていましたが、子どもに限らず、幅広い世代の方へスポーツの魅力伝えたいと思い、スポーツ用品メーカーを志望。キャリア支援センターの方へ相談させていただきながら、SPI試験対策、面接練習に取り組み、内定を獲得できました。

キャリアサポート

3年 7月~2月

> 3年 7月

> 3年 9月

就活支援講座

大学にて、企業の説明会に参加。業界や企業に関する理解が深まりました。

SPI試験対策講座

わかりやすい講義で数的処理を理解でき、SPI試験突破につながりました。

キャリアフェスタ

さまざまな業界を知り、自主的に企業を調べるきっかけになりました。

内定先:参天製薬

教育学部 教育学科 保健体育教育コース 4年
中田 瑞穂さん



サポートが手厚いキャリア支援センターは、就職活動の強い味方。

学内の企業説明会に参加したことで、経営方針やワークライフバランスなど、働くうえで自身が重視したい点が明確になり、就職活動をスムーズに進められました。大学で培った積極性を活かし、製薬会社の一員として、人々の健康に貢献したいです。

キャリアサポート

3年 7月~2月

> 3年 3月

> 3年 6月

企業就活支援講座

内定者の話を聞いたことで、就職活動へのモチベーションが高まりました。

合同企業説明会バスツアー

志望していた業界に限らず多くの会社の説明会に参加。視野が広がりました。

個別面談

わからないことはこまめに相談し、解決。自信を持って就職活動に挑めました。



内定先:東海旅客鉄道 (JR東海)

体育学部 健康スポーツ・マネジメント学科 スポーツマネジメントコース 4年
小西 憲貴さん



お客様を、快適に目的地までお届けできる運転士になりたい。

キャリアデザインの授業を通して多様な業界を知ったことで、企業への就職を決意。人々の生活の基盤を支える、鉄道業界を志望しました。エントリーシートの添削や面接練習などのキャリアサポートを何度も活用し、一人で悩むことなく内定を獲得できました。

キャリアサポート

2年 4月~7月

> 3年 12月

キャリアデザインI

グループディスカッション練習では、過程を大切に、論理的に発言することを意識するようになりました。

One Day 就活集中特訓

業界研究や就職活動の講義を受け、面接練習を実施。いただいたアドバイスは、面接本番で役に立ちました。



大学院進学



大学院 スポーツ科学研究科 博士前期課程
関口 詞子さん

スポーツ栄養学の観点から、ウェイトコントロールを研究。

私にはスポーツの経験があったため、大学で学んだ「栄養学」から、さらに深いレベルで「スポーツ栄養学」に取り組むことを決意しました。階級制のある競技で必要となる、ウェイトコントロールが研究のテーマ。自身の研究成果を通じて、社会に貢献することが目標です。

進学までの流れ

3年 10月

将来を意識しはじめた時期

大学生活も折り返し地点となる3年次。秋頃には周囲の仲間たちと就職について話す機会も増え、真剣に考えるように。

4年 5月

恩師への相談で大学院が視野に

将来について、大学のゼミでお世話になった先生に相談。あえて周囲を頼らず、自分の人脈を活かして積極的に行動しました。

4年 8月

進学を決意し具体的に入試対策

現在お世話になっている岡村先生と出会い、進学を決意。大学院入試に必要な英文読解力の勉強や面接の練習に取り組みました。

Comment

多様な研究ニーズに応える研究環境を活かして、**体育・スポーツ科学の発展に寄与できる人材へ。**

大学院修士課程では、高度なスポーツ科学の知識をもち実践的な指導を行える専門家を、博士後期課程では、高度な専門知識に裏打ちされた斬新な研究を行える研究者の育成をめざしています。体育・スポーツを多角的に捉え、社会のニーズに対応出来る質の高い人材を育成する為に、多様な教授陣を配しています。スポーツの持つ可能性を「広い視野」、「豊かな感性」、「発想力」を持って探求し、創造性に富んだ研究に挑戦できる受験生を待っています。



Profile

大学院スポーツ科学研究科長 スポーツ医学 医学博士

前島 悦子 教授

専門分野 スポーツ医学

和歌山県立医科大学大学院 医学研究科修了。日本内科学会認定内科医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医、日本リウマチ財団登録医、日本内科学会認定内科専門医(現・日本内科学会総合内科専門医)、日本体育協会公認スポーツドクター、日本内科学会近畿地方会評議員等活動は多岐。著書は「スポーツ指導者のためのスポーツ医学」。担当クラブは、競技スキー部。

自ら学ぶ

— コース別・先輩の声

先輩は何に興味を持って、どのように学び、キャンパスライフを送っているのでしょうか。おすすめの授業・お気に入りのアイテムは？各コースの先輩にインタビューしてみました。あなたの未来の姿を想像してみてください。

授業について
詳細はこちらから

P.51~



▶データ編 ▶シラバス



コーチ教育コース

体育学部 スポーツ教育学科 3年

木村 翔さん

このコースを志望したのは、将来、地元
の野球チームにコーチとして携わりたい
という想いから。特に興味深かった授業
は「国際スポーツ論」です。多数の競技
をテーマに、ルールの変遷や別競技へ
枝分かれする過程などを学び、競技も時
代とともに変化していることを知る機会
になりました。自身が経験したことのない
競技も、論理的に指導できるよう、技術
を磨いています。

私のおすすめ授業

- 1年
 - 体カトレーニング論・同実習
 - スポーツ測定評価
- 2年
 - 国際スポーツ論
 - スポーツ史
- 3年
 - スポーツ文化論
 - スポーツ事故法理論

体育科教育コース

体育学部 スポーツ教育学科 3年

安田 七海さん

恩師のような保健体育科教員をめざし、こ
のコースへ。印象に残っているのは、学生
同士で先生役と生徒役にわかれて模擬授
業を行う「授業研究IA」です。指導案の通
り端的に話すのには苦労しましたが、仲間
の工夫や課題を分析し、わかりやすい伝え
方を心掛けたことで、指導力向上を実感し
ました。技術だけでなく、人として大切なも
のを伝えられる指導者になりたいです。

私のおすすめ授業

- 1年
 - レクリエーションI
 - 陸上競技I
- 2年
 - 道德教育の理論と実践
 - 保健体育科競技法A
- 3年
 - 授業研究IA
 - 授業研究IB

My Favorite

硬式野球部のユニフォーム

全国大会でレギュラーとして活躍した思い出の
つまったユニフォームです。



My Favorite

先輩からいただいた手紙

部活動で悩んだときは
尊敬する先輩の言葉
を読み返し、自分を見
つめ直します。



スポーツ心理・ カウンセリングコース

体育学部 スポーツ教育学科 3年

雑賀 睦希さん

興味があった心理学を学びながら、教員を
めざせるカリキュラムに魅力を感じ、この
コースを選択。「スポーツ心理学実験実習」
では、心理学ならではの視点からデータ分
析・考察に取り組みました。グループワーク
が多かったおかげで、社会で役立つコミュ
ニケーション力が身についたと思います。
今後は教員免許取得に向け、水上競技部
の活動と勉強をうまく両立したいです。

私のおすすめ授業

- 1年
 - 日本語技法
 - 体カトレーニング論・同実技
- 2年
 - キャリアデザイン
 - バレーボールI
- 3年
 - スポーツ心理学実験実習
 - スポーツカウンセリング

スポーツマネジメント コース

体育学部 健康・スポーツマネジメント学科 3年

高井 大輝さん

教員や指導者に限らず、公務員やビジネス
マン、スポーツトレーナーなど、将来への視
野を広げたいと考え、このコースへ。イベン
ト企画や、施設マネジメントの授業では、ス
ポーツの意義や必要性を実感しました。ま
た、「トレーニング実技」では、実際に自分の
体重や筋肉量、体脂肪率の管理を実施。
学んだ食事制限やトレーニング頻度の工
夫を、自身の競技生活にも活かしました。

私のおすすめ授業

- 1年
 - 生涯スポーツ概論
 - スポーツ社会学
- 2年
 - トレーニング実技
 - レジャー・レクリエーション概論
- 3年
 - スポーツマネジメント実践論
 - マーケティング・リサーチ法

My Favorite

スマートウォッチ

おしゃれなデザインで、スケジュール確認機能や
心拍数計測機能が便利です。



My Favorite

硬式野球部オリジナル
スウェットパーカー

トレーニングや部活動な
どに、日々大活躍してい
ます。



授業について
詳細はこちら

P.51~



▶データ編 ▶シラバス

自ら学ぶ — コース別・先輩の声



アスレティック
トレーニングコース

体育学部 健康・スポーツマネジメント学科 3年
井上 普人さん

陸上競技を続けてきた中で、選手の身体状態に応じてパフォーマンス指導ができるトレーナーをめざしたいと考え、このコースを選択。「アスレティックリハビリテーション実習」では、実際に筋を緩めたり、緊張させたりすることで、筋の特性と動きに関する理解を深めることができました。将来はトレーナーとして、スポーツ現場で活躍したいです。

私のおすすめ授業

- 1年 ■ 機能解剖学
- 1年 ■ スポーツ生理学I
- 2年 ■ 運動学
- 2年 ■ バイオメカニクス
- 3年 ■ アスレティックリハビリテーション理論
- 3年 ■ 体表解剖学

My Favorite

ノートパソコン

授業のレポート作成や、部活動での会計業務やデータ集計に役立っています。



健康スポーツコース

体育学部 健康・スポーツマネジメント学科 3年
佐々 胡桃さん

生涯にわたる人とスポーツの関係に興味を持ち、このコースへ。スポーツ指導のプログラムを作成する機会が多く、学んだ知識をもとに具体的に計画する力と、指導する力が身につきます。「発育発達と老化」という授業では、成長過程における身体の発育や発達を学びました。簡易テストを通じて、年齢による高音の聞こえ方の変化を実感。年齢に合わせた指導の必要性を感じました。

私のおすすめ授業

- 1年 ■ 生涯スポーツ概論
- 1年 ■ 体カトレーニング論・同実習
- 2年 ■ 発育発達と老化
- 2年 ■ スポーツ医学
- 3年 ■ 臨床スポーツ医学A
- 3年 ■ 栄養管理

My Favorite

車

学校には車で通っています。お気に入りの車を見ると、実習や部活動で疲れた時も頑張れます。



小学校教育コース

教育学部 教育学科 3年
奥村 基希さん

小中高の教員免許を同時にめざせるカリキュラムに魅力を感じ、このコースを選択。模擬授業を行う「教科教育法」では、計画通りに進まないこともありましたが、先生のご指導や、仲間のアドバイスのおかげで指導力が向上。学んだことを、教育実習で実践できました。夢は、子ども目線で考えられる小学校の教員になること。スポーツの面白さを伝えていきたいです。

私のおすすめ授業

- 1年 ■ 基礎体育I
- 1年 ■ 特別支援教育論
- 2年 ■ 教科教育法(体育)
- 2年 ■ 保健体育教育法
- 3年 ■ 教科教育法(生活)
- 3年 ■ 小学校英語

My Favorite

リュック

教科書や文具、ユニフォームなど、たくさんの荷物が入るので、大学生活に役立ちます。



保健体育教育コース

教育学部 教育学科 3年
宮崎 邑佳さん

スポーツの知識と指導技術に加え、保健体育教育や特別支援教育を学ぶことができる保健体育教育コース。グループワークで進める授業もあり、知識や指導力、コミュニケーション力を実践的に磨くことができます。「リトミック」(音楽に合わせて体を動かす教育手法)の授業では、学生同士で協力して授業を作り上げる一体感があり、教育の奥深さを感じました。

私のおすすめ授業

- 1年 ■ 基礎体育I
- 1年 ■ 体育原理
- 2年 ■ レクリエーション教育実技
- 2年 ■ 保健体育科教育法I
- 3年 ■ バイオメカニクス論
- 3年 ■ リトミック

My Favorite

教育実習ノート

成功や失敗、学びやアドバイスをまとめたノート。学びの日々の思い出が詰まっています。





最先端を知る

大体大の研究者たち

スポーツ傷害予防と
競技パフォーマンス向上をめざし、
現場指導と研究の双方に取り組む。

体育学部

下河内 洋平 教授



**スポーツ傷害のメカニズムを解明し、
その予防と競技パフォーマンス向上をサポートする。**

本場アメリカでアスレティックトレーナーの勉強に取り組むうち、競技パフォーマンスと傷害の関係性について興味を持つように。膝関節前十字靭帯損傷など、主に下肢関節の急性スポーツ傷害のメカニズムやその予防、危険因子について研究しています。前十字靭帯損傷は、着地動作などにおいて、接地後約0.04秒程度という短時間で生じると考えられています。そのため、傷害予防には、地面からの衝撃を小さくすることや、衝撃を受ける方向が身体に対して安全であることが非常に重要です。一方、競技において、より素早い踏切や高い跳躍には、強い衝撃や無理な方向からの衝撃が伴うため、一般的には傷害予防と競技パフォーマンス向上の両立は難しいと考えられています。競技者は後者を優先する傾向にありますが、私はこれらの両立をめざし、体力・筋力測定やモーションキャプチャーなどの手法を用いて、研究を進めています。

**スポーツ傷害予防と競技パフォーマンス向上の
共通点と相違点を明確にすることも研究テーマの一つ。**

最近、前十字靭帯損傷を引き起こすような特徴を有した選手は一部の競技パフォーマンスが低い傾向にあるという検証結果が出ました。これは、傷害予防のための介入が、競技パフォーマンス向上にもつながる可能性を示しています。スポーツ科学とスポーツ医学を融合したこの研究は、競技者・トレーナー・理学療法士・鍼灸師などスポーツに関わる全ての人に有用な知見を提供できると考えています。

**現場指導と研究を両立することで、
その両方に良い影響が生まれる。**

私は、2012年より本学のハンドボール部女子のフィジカルコーチとしてトレーニングを指導しています。実験室での研究成果をスポーツ現場に還元し、スポーツ現場から新たな研究テーマを生み出すという好循環が生まれました。競技においても、全日本インカレ7連覇、日本選手権準優勝といった結果に貢献しています。



デジタル教科書は今のままで良いのか。
探究的学習に役立つ
次世代の教材の研究開発に挑む。

教育学部

岡崎 均 教授



**より良いデジタル教科書の開発は、
質の高い授業の実践を助け、児童の思考力を育む。**

1985年ごろからパソコンが一般に普及。当時は小学校教員としてパソコンを活用した授業を行っていましたが、タブレットPCの普及に合わせて、電子媒体の特長を活かした教材を作れないかと考えるようになりました。現在は、学校教育におけるICT活用、特に社会科デジタル教科書の開発研究を行っています。近年、AIの普及に伴い、社会で求められる資質・能力が大きく変化。初等教育にも、情報を取捨選択し、物事を関連付けて思考する能力の養成が必要とされるようになりました。紙の教科書で扱っていたのは文字や写真、グラフや図等のデータ程度でしたが、電子媒体はこれらに加え動画や音声の利用が可能です。さらに、指導に沿ったタイミングと順序で資料を提示したり、隠したりもできるので、児童の探究的な学習に役立ちます。社会科は暗記科目と考えられがちですが、本来は深い探究が必要な科目。他教科に比べ多くの資料を扱うため、教え方に悩む教員も多いです。児童の思考力や判断力を育むことと、教員の教えやすさを両立した理論設計・教材開発に7年以上を費やしてきました。

**授業実践を進め、授業は紙の教科書を使うものという
固定概念を壊すのが今後の課題。**

現在の教科書検定基準は紙媒体であることが前提で、デジタル教科書とは教科書を単純に電子化したものを指します。しかし、電子媒体の特長を活かして教科書をデジタル化すれば、より質の高い授業が可能になります。タブレットPCの特性を活かした教科書開発・先行研究が不足している現状を打破すべく、教材の研究開発と授業実践の蓄積を進めていきます。



最先端を知る
大体大の研究者たち

スポーツのファンの増加、ビジネスとしての活性化を、
マーケティング戦略で実現する。

体育学部

藤本 淳也 教授・学長補佐



**スポーツマーケティングの研究は、
根拠をもってスポーツ現場の課題を解決する。**

1984年のロサンゼルスオリンピック開会式に衝撃を受け、スポーツマネジメント研究の分野へ。主にJリーグやラグビーのスタジアムでのアンケート調査や、WEB・SNSでの調査を実施し、地域・年齢・ファンの度合など、属性ごとに特性やニーズを分析。チームへのロイヤリティ向上（ファン化の促進）につながる要因や、行動に影響する要因の解明をめざしています。例えば、ファンの一部に新たな呼称（〇〇女子など）が生まれると、そこに新しいマーケットが誕生し、それに合わせたマネジメント戦略がスタジアム動員数やグッズの売上の増加に直結します。昔は、研究の意義や活用性について現場の理解を得られないこともありましたが、実績の積み重ねやゼミ生の活躍などにより、現場の方々とのコミュニケーションをとりながら研究が進められるようになりました。

**メジャースポーツでのマーケティングの研究は、
集客に悩む地域社会のイベント活性化に役立つ。**

今後は、マイナースポーツ業界でも研究をすすめ、スポーツを活かした地域社会の活性化に取り組みます。また、大学スポーツ振興を担う組織UNIVASでは理事の一人として、大学スポーツ分野の価値向上に尽力しています。



メンタルはアスリートのパフォーマンスを左右する。
生物学的な指標を用い、競技者の心理を分析。

体育学部

菅生 貴之 教授

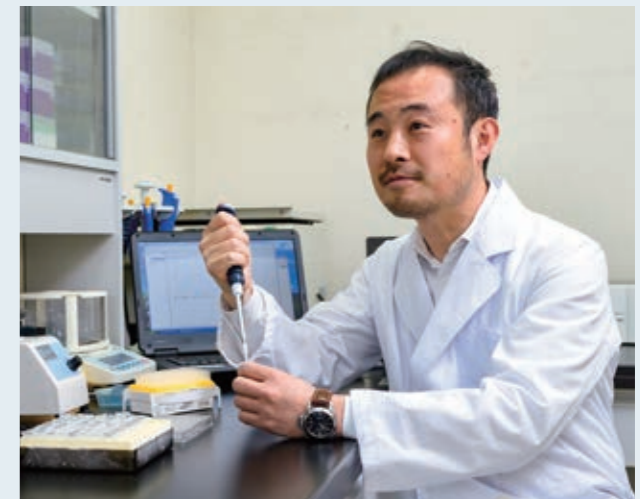


**「コルチゾール」に着目し、
競技者が感じる心理的・身体的ストレスを測定、その低減をめざす。**

大学時代、競技者としてゴルフに取り組む中、心と身体の関係性に興味を持ち、スポーツ心理学の分野へ。はじめは、自己暗示を用いたリラクゼーション方法、「自律訓練法」が試合時の緊張緩和へ及ぼす効果について、心拍変動を指標として検証していました。研究を進めるにつれ、試合時だけでなく、慢性的なストレス低減をめざすように。そこで着目したのはストレスにより分泌量が増えるホルモン「コルチゾール」です。コルチゾール量が示すストレス状態に対して、心理的・身体的ストレスのどちらがどれだけ影響しているのかについて研究をしています。コルチゾールにはタンパク質の異化を促進する（筋肉を減少させる）働きがあるため、本研究の成果は、トレーニングの効率化やコーチングに役立つデータになると考えています。

**若くして世界で活躍するアスリートには、
「自己調整学習」能力を身につけるためのプログラムが役立つ。**

研究に取り組むとともに、あるオリンピック種目のナショナルチームにコーチとして関わっています。培ってきたメンタルトレーニングの知見を活かし、競技者が自分で目標を定め、人生を切り拓いていく力をつける「自己調整学習」プログラムを開発しています。



アスリートから運動生理学の研究者へ。
培った知見を活かし、地域の健康増進にも取り組む。

体育学部

友金 明香 講師

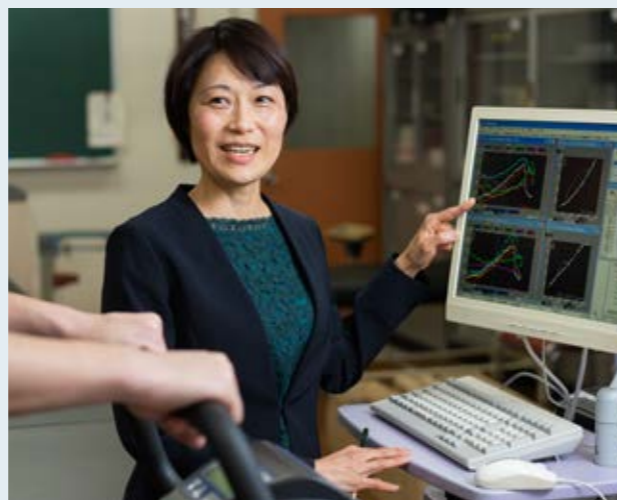


**客観的数値を測定する運動生理学は、
アスリートのトレーニングにも、高齢者の健康づくりにも役立つ。**

高校・大学では陸上競技部に所属し、実業団では3年間の選手生活を送りました。運動生理学に興味を持ったきっかけは、足の故障で満足に練習できないとき、最大酸素摂取量や血中乳酸濃度といったデータに基づいた適切な運動強度で走ること以外の運動様式でトレーニングを行い、レースで好成績を収めたこと。現在は中長距離選手の体組成と血液性状値に関する研究と、高齢者の健康づくりに関する研究を行っています。運動生理学の面白さは、効果を数値として評価できること。例えば、健康に関連の深い心肺持久力は、最大酸素摂取量で評価することができ、最大酸素摂取量の50~85%強度の運動は健康づくりの現場と競技力向上のいずれにおいても効果的なトレーニング。測定結果を通して、身体と運動の関係性を明らかにすることが、やりがいになっています。

**熊取町の方々の健康増進や体力作りを狙いとした
「体力若返り講座」を2013年から実施。**

健康スポーツコースでは地域貢献の一環として「体力若返り講座」（半年間・全12回）を実施。コース教員が中心となって自重トレーニングの指導や、スロージョギングなどの実技、健康維持・増進に関する講義を行っています。今後は運動生理学の知見を活かし、健康寿命の延伸に寄与したいです。



教育行政、学校現場の先生方、教員を志す学生たちとともに、
体育授業の学習環境整備に貢献。

教育学部

浜上 洋平 講師



**体育授業を通して、すべての子どもたちを笑顔にできる、
教員養成方法を研究。**

主な研究分野は「Physical Education Teacher Education（体育教師教育）」。養成、採用、研修のうち、養成に主眼を置き、教員養成段階の学生に対して効果的な知識・スキルや、その修得順の解明をめざしています。学生へのインタビュー調査や質問紙調査といった手法を用いて、知識を得る前後の教師行動や授業立案能力の変化を比較。教員としての相互作用行動の質向上に必要な学びと、阻害する要因の特定を進めています。

**小学校現場での実証を進め、
より質の高い水泳授業の開発をめざす。**

自身の競泳経験を活かし、「水泳の授業研究」として水泳授業のカリキュラム・教材の研究・開発にも挑んでいます。具体的には、泳げない子にはどのような指導・教材が効果的かを調査するため、ゼミ生とともに近隣の小学校へ訪問し、水中カメラを用いたフォームの観察や、クラス全体での技能向上度の測定を実施。息継ぎを必要としない背泳ぎから教えることによりその後の習熟度が高まるという仮説を立て、実証を進めています。これらの研究が今後、教員養成カリキュラムや水泳授業の質向上に寄与することを期待しています。





スポーツは、人の身体や健康をつくる。
 人は社会を支え、彩り、未来をつくる。
 鍛え上げること、磨きぬくこと。
 競い合うこと、勝利すること。
 すべての瞬間、経験、そして結果に価値がある。

Data

大阪体育大学データ

Contents

- 53 [学部・学科一覧]大阪体育大学の学び
- 55 体育学部 スポーツ教育学科
 コーチ教育コース
 体育科教育コース
 スポーツ心理・カウンセリングコース
- 59 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科
 スポーツマネジメントコース
 アスレティックトレーニングコース
 健康スポーツコース
- 63 教育学部 教育学科
 小学校教育コース
 保健体育教育コース
- 67 キャリア支援センター
- 68 教職支援センター
- 69 企業に聞く「大体大生の資質とは」
- 71 学生サポート／学習支援体制
- 73 研究施設
- 74 社会貢献・地域交流・国際交流事業
- 75 強化クラブ実績・クラブ一覧
- 77 大体大DASH
- 78 学長メッセージ／大阪体育大学のあゆみ

学部	学科	コース	学びのポイント	取得可能な主な免許・資格	卒業後めざせるフィールド	卒業生の就職先	
体育学部 (3年次より各コースに所属)	スポーツ教育学科 〔入学定員320名〕	コーチ教育コース	スポーツ指導の現場に求められる専門的知識と指導力、幅広い教養を身につける。 ▶ コーチングの知識と技術 ▶ インターンシップによる現場経験 ▶ 多様な種目・レベルに応じた指導方法	全コースで取得可能なもの ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 高等学校教諭一種免許状(保健体育) ■ レクリエーション・インストラクター〔公財)日本レクリエーション協会認定資格〕 ■ スポーツ・レクリエーション指導者〔公財)日本レクリエーション協会認定資格〕 □ レクリエーション・コーディネーター〔公財)日本レクリエーション協会認定資格〕 □ 講道館柔道初段 ■ キャンプインストラクター ■ キャンプディレクター2級〔公社)日本キャンプ協会認定資格〕 □ テニスコーチ1〔公財)日本スポーツ協会認定資格〕 □ 水泳コーチ1〔公財)日本スポーツ協会認定資格〕 ■ 初級・中級障がい者スポーツ指導員〔公財)日本障がい者スポーツ協会認定資格〕 いづれも、障がい者のスポーツ振興と競技力向上にあたる指導者のための資格。中級資格取得は10日以上、80時間以上の活動実績必要。 □ JATIトレーニング指導者(基礎資格) 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会(JATI)認定資格 一般人からトップアスリートまでを対象にトレーニング指導ができる資格。 □ JPSUスポーツトレーナー〔一社)全国体育スポーツ系大学協議会認定資格〕 スポーツ外傷・障害の予防や救急処置、コンディショニング調整、トレーニング指導などの身体づくりの専門的知識・技術を修得することにより与えられる資格。 □ 水泳コーチ3〔公財)日本スポーツ協会認定資格〕 学友会水上競技部所属が必要。	学校・教育分野 中学校・高等学校教員(保健体育科) トレーナー分野 アスレティックトレーナー/ 企業チーム所属トレーナー アスリート分野 プロスポーツ選手/実業団選手 生涯スポーツ分野 地方公共団体のスポーツ施設/ 幼児体育施設/スポーツ財団法人 指導者・コーチ分野 コンディショニングコーチ/ 各種スポーツ団体指導者/ 地域スポーツ指導者 公務員分野 警察官/消防士/刑務官/自衛官 スポーツビジネス分野 スポーツイベントプロデューサー/ プロスポーツマネジメント/ スポーツ用品製造・販売 マスメディア分野 新聞社/テレビ局/出版社/ スポーツライター 一般企業分野 営業・販売部門/商品企画開発部門/宣伝・広報部門 カウンセリング分野 スポーツカウンセラー 医療・福祉分野 医療機関/福祉施設/ 健康増進施設 研究者分野 大学教員/企業等研究所	卒業生の就職先 (過去の実績 一部抜粋) 商社・メーカー キーエンス/京セラ/日伝 運輸・倉庫・物流 阪急電鉄/東海旅客鉄道/佐川急便/鴻池運輸/丸和運輸機関/西日本旅客鉄道 エネルギー・資源・素材 九州ガス/新日鐵住金和歌山製鉄所/パロマ エレクトロニクス機器 北川鉄工所/東芝エレベータ/富士通/大塚商会 金融・法人サービス 野村證券/岡三証券/日本郵便/プレミアグループ/マイナビ/大阪厚生信用金庫 建設・不動産 大和ハウス工業/一条工務店/住友不動産販売/カンワバラ・コーポレーション/信和ホールディングス 自動車・機械 ヤナセ/大阪トヨベツ/大阪スバル/神戸マツダ/ソフト99コーポレーション/大和冷機工業 食品・農業 テーブルマーク/タマノイ酢/シノプフーズ/日清オイログループ/国分西日本 生活・サービス ワタベウエディング/アイ・ケイ・ケイ/スタジオアリス/リコ・ホールディングス/興和 マスコミ・エンタメ・レジャー 産業経済新聞社/関西テレビ放送/吉本興業/リポートラスト/毎日新聞/スポーツニッポン/日刊スポーツ 流通・小売・外食 ホテルニューアワジグループ/アツギ/ファーストリテイリング/サントリービバレッジサービス/イオンリテール/やまや/トリドールジャパン/JINS スポーツ関連 アルペン/イトマン/スミミングスクール/セントラルスポーツ/東大阪スタジアム/コナミスポーツクラブ/コロソピアスポーツウェアジャパン/ゼビオ/オーゼスポーツ/ルネサンス/ドームユナイテッド/幼児活動研究会「コスモスポーツクラブ」/ウエルネス/グンゼスポーツ/(公財)大阪YMCA/Fubic/ミスノ/アシックス/デサントジャパン/ゼット プロ・実業団 パナソニックインパルス(アメリカンフットボール)/パナソニックエコソリューションズ社/AC長野パルセイロ・レディース(なでしこリーグ 女子サッカー)/香川銀行チームハンド(女子ハンドボール)(香川銀行)/Honey Bee(女子ハンドボール)(北國銀行)/セレッソ大阪(Jリーグ サッカー)/リコージャパン(トップリーグ ラグビー)/三菱重工業 神戸造船所(野球)/オーグワ(陸上競技選手 やり投げ)/ヴィアティン三重(サッカー クラブチーム)/ヴィクトリーナ姫路(女子バレーボール クラブチーム)/三起商行(キキハウス 女子 柔道)/サニックス(トップリーグ ラグビー)/ラインメール青森FC(サッカー クラブチーム)/レノファ山口FC(Jリーグ サッカー)/東レ(東レ滋養柔道部男子 柔道)/パナソニック(野球)/大阪ガス(野球)/日本新薬(野球)/JFEスチール(野球)	
		健康・スポーツマネジメント学科 〔入学定員200名〕	スポーツマネジメントコース	生活を豊かにするスポーツ環境づくりの専門家をめざす。 ▶ スポーツ環境に関する総合的理解力 ▶ 多様な活動を行うゼミ(専門演習) ▶ 地域交流とインターンシップ	■ 第一種衛生管理者免許〔国家資格〕 健康・スポーツマネジメント学科/健康スポーツコースで取得可能。 □ 健康運動指導士〔公財)健康・体力づくり事業財団認定資格〕 健康・スポーツマネジメント学科/健康スポーツコースで取得可能。 □ 公認アシスタントマネージャー〔公財)日本スポーツ協会認定資格〕 健康・スポーツマネジメント学科/スポーツマネジメントコースで取得可能。 □ 公認スポーツプログラマー〔公財)日本スポーツ協会認定資格〕 健康・スポーツマネジメント学科/アスレティックトレーニングコース/健康スポーツコースで取得可能。 □ 公認アスレティックトレーナー〔公財)日本スポーツ協会認定資格〕 健康・スポーツマネジメント学科/アスレティックトレーニングコースで取得可能(履修者数制限あり)。卒業所要単位及び必要な単位を修得し、有資格者の管理のもと、180時間以上の現場実習を行うことで日本スポーツ協会の講習会が免除され検定試験の受験資格が得られます。 □ JFA公認C級コーチ〔公財)日本サッカー協会認定資格〕 スポーツ教育学科/コーチ教育コースで取得可能(履修者数制限あり)。公認C級コーチを取得すれば、公認サッカー指導員〔公財)日本スポーツ協会認定資格〕も取得。その他要件：学友会サッカー部所属および保健体育教員免許状の単位修得など、その他要件があります。 ■ … 所定単位修得で取得できるもの □ … 所定単位修得の上、受験資格が与えられ試験合格で取得できるもの	マスメディア分野 新聞社/テレビ局/出版社/ スポーツライター 一般企業分野 営業・販売部門/商品企画開発部門/宣伝・広報部門 カウンセリング分野 スポーツカウンセラー 医療・福祉分野 医療機関/福祉施設/ 健康増進施設 研究者分野 大学教員/企業等研究所	健康・スポーツマネジメント学科 〔入学定員200名〕
		健康・スポーツマネジメント学科 〔入学定員200名〕	アスレティックトレーニングコース	競技者のコンディショニングに必要な最新の知識と技術を身につける。 ▶ トレーニングメニューの作成 ▶ リハビリテーションの知識と方法 ▶ スポーツ現場における技術と対応力	■ 小学校教諭一種免許状※1 小学校教育コースで取得可能。 ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育)※2 全コースで取得可能。 ■ 高等学校教諭一種免許状(保健体育)※2 全コースで取得可能。 ■ 特別支援学校教諭一種免許状 〔知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域〕 小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(保健体育)、高等学校教諭一種免許状(保健体育)のいずれかの取得要件を満たしたうえで、さらに必要単位を修得すれば取得可能。 ■ レクリエーション・インストラクター〔公財)日本レクリエーション協会認定資格〕 ■ スポーツ・レクリエーション指導者〔公財)日本レクリエーション協会認定資格〕 ■ 初級・中級障がい者スポーツ指導員〔公財)日本障がい者スポーツ協会認定資格〕 いづれも、障がい者のスポーツ振興と競技力向上にあたる指導者のための資格。中級資格取得は10日以上、80時間以上の活動実績必要。 ■ … 所定単位修得で取得できるもの ※1 この免許を取得した上で、さらに必要な単位を修得すれば中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)もしくは特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。 ※2 この免許を取得した上で、さらに必要な単位を修得すれば特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。	医療・福祉分野で活躍できる健康づくりのリーダーをめざす。 ▶ 人体構造・機能の専門知識 ▶ 疾病予防に有効な運動処方 ▶ 医療・福祉施設などへのインターンシップ	健康・スポーツコース

NEW 入学時に2コースに分かれていた制度が2021年入学生から一本化。より柔軟に進路を選べるようになりました。

小学校教育コース	実践的な指導力を身につけ、子どもの健やかな成長に貢献できる教員をめざす。 ▶ 高い指導力・豊かな人間性 ▶ 体育の楽しさを伝え、集団活動を指導する力を育成	【特別支援教育コース】 特別支援学校教諭免許の取得をめざす学生は左記の2コースいずれかを選択したうえで、特別支援教育コースを選択できます。
保健体育教育コース	保健体育の専門知識と優れた指導力で生徒一人ひとりの課題解決に向きあう。 ▶ スポーツや身体の専門知識・技術 ▶ アダプテッド・スポーツの理解と実践	

神戸親和女子大学との大学間協定に基づく小学校教諭一種免許状取得プログラム【体育学部】

本学は神戸親和女子大学との間で小学校教諭一種免許状取得の協定を締結しています。本学で勉強しながら神戸親和女子大学の通信教育とスクーリング(短期集中授業)※学内選考の上、推薦された者のみ受講でき、別途費用(60万円程度)が必要になります。※中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)取得を前提としたものであり、小学校教諭一種免許状のみの取得はできません。

小学校教諭一種免許状※1 小学校教育コースで取得可能。 中学校教諭一種免許状(保健体育)※2 全コースで取得可能。 高等学校教諭一種免許状(保健体育)※2 全コースで取得可能。 特別支援学校教諭一種免許状 〔知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域〕 小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(保健体育)、高等学校教諭一種免許状(保健体育)のいずれかの取得要件を満たしたうえで、さらに必要単位を修得すれば取得可能。 レクリエーション・インストラクター〔公財)日本レクリエーション協会認定資格〕 スポーツ・レクリエーション指導者〔公財)日本レクリエーション協会認定資格〕 初級・中級障がい者スポーツ指導員〔公財)日本障がい者スポーツ協会認定資格〕 いづれも、障がい者のスポーツ振興と競技力向上にあたる指導者のための資格。中級資格取得は10日以上、80時間以上の活動実績必要。 … 所定単位修得で取得できるもの ※1 この免許を取得した上で、さらに必要な単位を修得すれば中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)もしくは特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。 ※2 この免許を取得した上で、さらに必要な単位を修得すれば特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。

取得可能な主な免許・資格については、2020年度入学生を対象としたものです。

スポーツ教育学科

高度な専門知識と、体育・スポーツを科学的に分析する実践理論を備えた指導者を育成。

DEPARTMENT OF SPORT EDUCATION

4年間のカリキュラム

…PICKUP授業で紹介 ■…必修科目 ★…実習科目はいずれか1科目選択 ※科目名、カリキュラム名は2020年度入学生のものであり、変更される場合があります。

1年次 テーマ: 人間性と教養

教養科目	基礎教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 日本語技法 ○日本語技法演習(基礎) 日本語技法演習(応用) ○統計基礎 ○統計実習I 統計実習II ■情報処理実習I 情報処理実習II ■英語IA ■英語IB ■英語演習
	一般教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 文学 ○宗教学 ○歴史学 ○倫理学 ○文化論 ○哲学 社会学 ○経済学 ○法学 ○政治学 ○日本国憲法 数学 ○生物学 ○心理学 ○物理 ○化学
専門基礎科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ社会学 ■機能解剖学 ■スポーツ生理学I ■体カトレーニング論・同実習 ■スポーツ測定評価
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■陸上競技I ■器械運動I ■水泳I ■レクリエーションI
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ■スキー実習*
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○運動部指導実践論 ○教師論
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○教育原理 ○教育心理学
自由科目		<ul style="list-style-type: none"> ○フレッシュマンセミナー ○スポーツ科学特別演習I ○スポーツ科学特別演習II

2年次 テーマ: 専門知識を修得

教養科目	基礎教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ○英語II ○英語III ○英会話I ○英会話II ○海外語学研修 ○ドイツ語 ○中国語
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ史 ■スポーツ経営学 ■スポーツ心理学 ■スポーツ栄養学 ■スポーツ医学 ■バイオメカニクス ■運動学
専門基礎科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■バスケットボールI ■バレーボールI ■サッカーI ■テニスI ■ダンスIA *1 ■柔道IA *1 ■剣道IA *1 ■ダンスIB *2 ■柔道IB *2 ■剣道IB *2 <p>*1 *2:いずれか選択必修</p>
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ■キャンプ実習A*
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ教育学 ■国際スポーツ論 ■スポーツメンタルトレーニング指導論 ■発育発達論
発展科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■ハンドボールI ■ラグビーI *3 ■ソフトボール *4 <p>*3:男子のみ必修 *4:女子のみ必修</p>
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■ハンドボールI ■ラグビーI *3 ■ソフトボール *4 <p>*3:男子のみ必修 *4:女子のみ必修</p>
キャリア教育科目		<ul style="list-style-type: none"> ■キャリアデザインI
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者スポーツ概論 ○スポーツと人類学 ○スポーツカウンセリング ○保健体育科教育法A ○保健体育科教育法B
教職に関する専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育概論 ○教育課程編成論 ○道徳教育の理論と実践
自由科目		<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ科学特別演習III

3年次 テーマ: 実習と現場体験

専門基礎科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■体育原論 ■海洋スポーツキャンプ実習* ■臨海実習* ■ゴルフ実習*
	演習	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ教育学演習I
発展科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ科学とコーチング
	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■コーチング論 ■スポーツ文化論 ■トレーナー論 ■コーチング法 ■トレーナー実習 ■コーチング実習 ○スポーツ技術・戦術論 ○コーチングの心理学 ○競技スポーツ論 ○武道・稽古・修行論 ○トレーニング計画 ○動作分析法
応用科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■体育科教育学 ■授業研究IA ■授業研究IB ■教育カウンセリングII ■保健体育科特講 ■インターンシップA
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■教職ダンス ■柔道I AB *5 ■剣道I AB *5 <p>*5:いずれか選択必修</p>
スポーツ心理・カウンセリングコース	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■認知・行動分析論 ■運動学習論 ■コミュニティダンス論 ■コーチングの心理学 ■教育カウンセリングII ■スポーツ心理学実験実習 ■インターンシップB
キャリア教育科目		<ul style="list-style-type: none"> ○キャリアデザインII
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ演習 ○野外教育論 ○衛生学(公衆衛生学を含む) ○アスレティックリハビリテーション基礎 ○スポーツ事故法律論 ○学校保健(小児保健、精神保健、学校安全を含む) ○救急処置I ○手話実習 ○初級ピアノ実習 ○レジャー・レクリエーション概論 ○トレーニング計画 ○教育史 ○スポーツメディア論 ○トレーナー実習 ○健康スポーツ心理学 ○企業フィットネス論 ○保健体育科学習指導論
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ○卓球 ○ソフトテニス ○バドミントン ○ソフトボール ○ラグビー ○ゴルフ ○体づくり運動 ○リズムダンス ○障害者スポーツ ○レジスタンストレーニング ○武道の形 ○なぎなたA ○なぎなたB ○野球 ○レクリエーションII
教職に関する専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ○教育行政 ○特別活動および総合的な学習の時間の指導法 ○教育方法論 ○生徒・進路指導論 ○教育カウンセリングI
資格関連科目		<ul style="list-style-type: none"> ○レクリエーション指導実習 ○介護技術講義 ○障がい者スポーツ指導法

4年次 テーマ: 4年間の総括

専門基礎科目	実習	<ul style="list-style-type: none"> ■キャンプ実習B* ■野外活動基礎実習*
発展科目	演習	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ教育学演習II
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○英語講読 ○人権教育 ○舞踊論 ○武道論 ○身体表現とコミュニケーション ○卒業論文
教職に関する専門科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○ダンスII ○テニスII ○サッカーII ○バレーボールII ○バスケットボールII ○ハンドボールII ○ラグビーII ○陸上競技II ○器械運動II ○水泳II ○柔道II ○剣道II
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ○ダンスII ○テニスII ○サッカーII ○バレーボールII ○バスケットボールII ○ハンドボールII ○ラグビーII ○陸上競技II ○器械運動II ○水泳II ○柔道II ○剣道II
資格関連科目		<ul style="list-style-type: none"> ○レクリエーションIII ○特別演習(サッカー) ○特別演習(テニス) ○特別演習(水泳)

PICKUP授業

体カトレーニング論・同実習 1年次

トレーニングの基礎知識、現場の話、最新のトピックスなどに関する講義を通して、健康の維持・増進や体力向上のためのトレーニング理論を学び、実践する力を身につけます。また、実技では代表的なトレーニング法(ウェイトトレーニング、インターバル、サーキット持続走など)を体験し、各自のエネルギー供給能力を推定する技術を養います。



スポーツ教育学 2年次

スポーツは人々を感動させる一方、強い者が弱い者を支配・排除する場にもなります。指導者は、スポーツの光と影を冷静に見つめながら、よりよいスポーツ文化を形成することが大切です。本講義では、スポーツがもつ教育的可能性を探り、スポーツ教育の指導理念を学習するとともに、具体的な事例について実践的な観点から議論します。

スポーツメンタルトレーニング指導論 2年次

近年、競技場面での実力発揮をねらった心理的スキルトレーニング(メンタルトレーニング)に対する関心が高まっています。本講義では、日本スポーツ心理学会「スポーツメンタルトレーニング指導士」資格に定められたメンタルトレーニングの理論的背景と、実践内容について理解を深めます。さらに、イメージトレーニングなどの技法について、実習を行います。

トレーニング計画 3年次

スポーツにおけるトレーニング計画の基本的な考え方を学び、種目特性とトレーニング原則の観点から、計画立案に必要な技術・体カトレーニングの時間の配分について理解します。また、個々の専門種目について、年間計画からトレーニングセッション(1回のトレーニング)の計画立案について学びます。

ラグビーII 4年次

ラグビーの個人的基本技能(ハンドリング・ランニング・キッキング・コンタクティング)の習得をめざします。また、コンタクトプレーがないタグラグビーやタッチラグビーからルールを理解し、最終的には15人制ラグビーができるよう、効果的な指導法を学習します。そのほか、雨天時は個人技術・ルールのビデオを鑑賞し、ラグビーに関する知識を養います。

曾根 純也ゼミ

運動学やコーチング学の分野を中心に、個々の専門競技の指導法について文献読誦や文章作成を通じて理解を深めます。また、教育実習や保健体育の授業を想定した指導の実践や、プレゼンテーションにも取り組み、知識と実践力の向上を図ります。3年次では基礎的知識の吸収をめざし、4年次ではゼミ論文を完成させ、発表を行います。



専門分野: 運動学、サッカー
学位: 体育学修士
最終学歴: 筑波大学大学院 修士課程修了

3年次より各コースへ

COACH EDUCATION

的確な指導で、アスリートを夢の舞台へ。

コーチ教育コース

スポーツ指導の現場に求められる
専門的知識と指導力、幅広い教養を身につける。

実際の現場でコーチングするための知識や教養、経験をもち、選手の競技やレベルに合わせた的確な指導ができるコーチングのプロフェッショナルを育成します。

授業紹介

コーチング法 3年次

スポーツ指導には、言葉かけやコミュニケーション能力など各スポーツ種目に共通した指導力と、専門的な技術指導やトレーニング法などのコーチングがあります。専門教員が各専門種目におけるコーチング法について、実技や講義により解説します。

トレーナー実習 3年次

アスレティックトレーナーに求められる、人体のメカニズムに関する知識を習得。また、コンディショニングに関わるストレッチング、スポーツマッサージ、テーピングについて、基礎から応用まで実技を行いながら身につけることをめざします。

競技スポーツ論 3年次

競技スポーツと健康スポーツの関係を理解し、各種スポーツ競技者の育成に必要な知識を習得します。また、一流競技者および指導者の行動、言動を分析し、自分の考えを構築するとともに、競技者としての素養を身につけます。

動作分析法 3年次

バイオメカニクス研究やコーチング研究の第一歩は、身体の動きを客観的に説明することです。本講義では、グループごとに考えた研究テーマにそって、身体運動をビデオで撮影し、その映像をもとにフォームを観察。角度や速度の分析に取り組みます。

教員紹介

藤原 敏行

専門分野は、スポーツバイオメカニクス、コーチング(体操競技)。担当科目は、バイオメカニクスなど。近年は、大体大DASHプロジェクトとして「器械体操における競技力の可視化および即時フィードバックシステムの構築」を研究している。体操競技部男子の監督である。



P.E. TEACHER EDUCATION

生徒との信頼を築き、スポーツを通じて、人を育てる。

体育科教育コース

高度な技量と行動力を身につけた
アクティブ・ティーチャーをめざす。

体育分野の専門性だけでなく、教育者としての教養や率先して行動する力を養成。スポーツの素晴らしさを伝えることができ、自らが常に深く学び続け、生徒と信頼関係を築ける教員をめざします。

授業紹介

体育科教育学 3年次

体育科教育学は、体育授業を中心とする体育実践の改善を目的とした研究分野です。講義内容は、「体育授業の構造」や、効果的な体育授業を実現していくための「教師の役割」が中心。課題を提示し、グループもしくは個人で取り組むこともあります。

授業研究 IA, IB 3年次

球技(バレーボール・バスケットボール・ソフトボール)、器械運動、陸上競技、剣道を中心に授業づくりについて学習します。模擬授業を展開し、教授法、指導案の作成、授業評価・分析法などの専門的知識の理解と、実践的指導能力の習得が目標です。

教育カウンセリングII 3年次

学校教育現場において、心理臨床専門家の支援とともに、生徒と直接関わる教育者のカウンセリングマインドが必要とされています。本講義では、基本的なカウンセリング技法を習得し、実践の場に生かすことをめざします。

保健体育教職特講 3年次

保健体育科の教師には一般教養、教職教養、専門教養が求められ、さらに論文の作成能力、体育実技能力、討論やプレゼンテーション能力も不可欠です。本講義では、教員採用試験(保健体育科)に必要な、専門教養を中心に学習を進めます。

教員紹介

小林 博隆

専門分野は、体育科教育学。担当科目は、保健体育科学習指導論、体育科教育学など。大阪府などの教育委員会や近隣の小・中学校と連携しながら、体育授業の出前授業や授業研究、教員研修に取り組んでいる。体育実技研究部の監督、ハンドボール部の部長である。



SPORT PSYCHOLOGY AND COUNSELING

心を学び人を支える。そして成功へ導く。

スポーツ心理・カウンセリングコース

心理学的アプローチの基本を学び
カウンセリングマインドを身につける。

競技力向上に役立つメンタルトレーニングなど、心と身体の両面からのアプローチを学びます。心理学的知識・技法を修得し、カウンセリングマインドをもった指導者を育成します。

授業紹介

認知・行動分析論 3年次

心理学は行動の科学ともいわれ、人の行動を観察・評価することでその理解を深めました。本講義では、多様なスポーツ場面にみられる人の認知・行動を分析するための研究法、データの測定および処理法、研究計画法について学習します。

コミュニティダンス論 3年次

心と体の関係からダンスがもたらす社会的な役割を理解します。また、人がなぜ踊るのかという舞踊の根源から、コミュニティダンスの歴史的背景、社会的貢献の事例を紹介し、その意義と心と身体に与える影響について学習します。

コーチングの心理学 3年次

スポーツ心理学の立場からコーチングの実践的情報を概説します。コーチングやリーダーシップに関する理論、スキルを学び、それを指導者として自身の言葉で説明できるようになり、コーチングで実践することをめざします。

スポーツ心理学実験実習 3年次

人の心理的側面を行動から観察する際には、それらを客観的に評価することが必要です。本実習ではスポーツ心理学の研究法を体験的に学習し、心理的側面の客観的指標について理解を深め、実践への応用についての考察を深めることを目的としています。

教員紹介

小菅 萌

スポーツ心理学、スポーツにおけるリーダーシップ、コーチングが専門。スポーツ心理学、コーチングの心理学、スポーツ心理学実験実習などの授業を担当している。プロスポーツチーム等のスポーツ心理学コンサルタントを務める。



教員紹介

- 浅井 正仁 教授 / 体育・スポーツ系 実技・球技(バレーボール)
- ウヰン ジュリアン 教授 / 日本学
- 梅垣 明美 教授 / スポーツ教育学 体育科教育学 スポーツ倫理学 スポーツ史
- 神崎 浩 教授 / 武道教育学 運動学
- 楠本 繁生 教授 / 体育科教育学(ハンドボール)
- 工藤 俊郎 教授 / 知覚心理学
- 栗山 佳也 教授 / 陸上競技指導法 トレーニング
- 菅生 貴之 教授 / メンタルトレーニング スポーツカウンセリング ゴルフ
- 曾根 純也 教授 / 運動学 サッカー
- 土屋 裕陸 教授 / スポーツ心理学 スポーツカウンセリング メンタルトレーニング
- 堤 裕之 教授 / 数学
- 手塚 洋介 教授 / 感情心理学 精神生理学 健康心理学
- 中尾 豊喜 教授 / 学校教育学 教育法社会学 教育スポーツ法学
- 長尾 佳代子 教授 / 宗教学 文学 論文指導
- 平川 武仁 教授 / 体育科学 スポーツ心理学 運動心理学
- 淵本 隆文 教授 / バイオメカニクス
- 宮地 弘太郎 教授 / ゲーム分析 パフォーマンス尺度の検討 テニス(実技)
- 尾関 一将 准教授 / コーチング(競泳) スポーツバイオメカニクス
- 川島 康弘 准教授 / 体カトレーニング コーチング(競泳)
- 貴嶋 孝太 准教授 / スポーツバイオメカニクス コーチング
- 熊川 剛久 准教授 / 実験経済学 経済心理学 応用ゲーム理論 政策科学
- 小菅 萌 准教授 / スポーツ心理学 スポーツにおけるリーダーシップ コーチング
- 小林 博隆 准教授 / 体育科教育学
- 生田 秀和 准教授 / 柔道 コーチング学
- 白井 麻子 准教授 / 舞踊学 身体表現学
- 高本 恵美 准教授 / 体育科教育
- 中井 俊行 准教授 / ラグビー
- 中房 敏朗 准教授 / スポーツ史
- 比嘉 靖 准教授 / スポーツコーチング ゲーム分析
- 藤原 敏行 准教授 / スポーツバイオメカニクス コーチング(体操競技)
- 石居 宜子 講師 / コーチング サッカー選手の競技力向上に関する研究
- 下川 真良 講師 / コーチング(ハンドボール)
- 滝沢 洋平 講師 / 体育科教育学
- 田原 宏晃 講師 / 体育・スポーツ系 実技・体操競技(専門科目)
- 長江 晃生 講師 / ゲーム分析 コーチング
- 成瀬 雅巳 講師 / 学校教育学 教育行政学 学校心理学
- 松尾 元太 講師 / サッカー
- 村上 なおみ 講師 / 体育科教育学 コーチング学
- 村上 雷多 講師 / 武道論 剣道
- 森田 玲子 講師 / 舞台芸術(舞踊創作) 舞踊学 身体表現
- 中西 啄真 助教 / 陸上競技 スポーツバイオメカニクス

2020年4月1日現在

健康・スポーツ マネジメント学科

生涯スポーツや競技スポーツに関する
マネジメントのスキルを持つスペシャリストへ。

DEPARTMENT OF HEALTH AND SPORT MANAGEMENT

4年間のカリキュラム

…PICKUP授業で紹介 ■…必修科目 ★…実習科目はいずれか1科目選択 ※科目名、カリキュラム名は2020年度入学生のものであり、変更される場合があります。

1年次 テーマ: 人間性と教養

教養科目	基礎教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 日本語技法 ○日本語技法演習(基礎) 日本語技法演習(応用) ○統計基礎 ○統計実習I 統計実習II ■情報処理実習I 情報処理実習II ■英語IA ■英語IB ■英語演習
	一般教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 文学 ○宗教学 ○歴史学 ○倫理学 ○文化論 ○哲学 社会学 ○経済学 ○法学 ○政治学 ○日本国憲法 数学 ○生物学 ○心理学 ○物理 ○化学
専門基礎科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ社会学 ■機能解剖学 ■スポーツ生理学I 体カトレーニング論・同実習 ■スポーツ測定評価
	実技	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技I ■器械運動I ■水泳I ■レクリエーションI
	実習	<ul style="list-style-type: none"> スキー実習*
発展科目	■生涯スポーツ概論	
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> 運動部指導実践論 教師論
教職に関する専門科目	講義	○教育原理 ○教育心理学
自由科目	<ul style="list-style-type: none"> フレッシュマンセミナー スポーツ科学特別演習I スポーツ科学特別演習II 	

2年次 テーマ: 専門知識を修得

教養科目	基礎教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 英語II ○英語III ○英会話I ○英会話II 海外語学研修 ○ドイツ語 ○中国語
	講義	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ史 ■スポーツ経営学 ■スポーツ心理学 スポーツ栄養学 ■スポーツ医学 バイオメカニクス ■運動学
専門基礎科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> バスケットボールI ■バレーボールI サッカーI ■テニスI ダンスIA *1 ■柔道IA *1 ■剣道IA *1 ダンスIB *2 ■柔道IB *2 ■剣道IB *2 <p>*1 *2:いずれか選択必修</p>
	実習	<ul style="list-style-type: none"> キャンプ実習A*
	講義	<ul style="list-style-type: none"> レジャー・レクリエーション概論 健康・スポーツ産業論 アスレティックトレーニング概論 ■発育発達と老化
発展科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> トレーニング実技 スポーツコンディショニング実習
キャリア教育科目	■キャリアデザインI	
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> 障害者スポーツ概論 ○スポーツと人類学 スポーツカウンセリング 保健体育科教育法A ○保健体育科教育法B
教職に関する専門科目	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育概論 教育課程編成論 道德教育の理論と実践 	
自由科目	○スポーツ科学特別演習II	

3年次 テーマ: 実習と現場体験

専門基礎科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> 体育原論 ■海洋スポーツキャンプ実習* 臨海実習* ■ゴルフ実習*
	演習	<ul style="list-style-type: none"> 健康・スポーツマネジメント学演習I
発展科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> レクリエーションII
	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> スポーツマーケティング ■スポーツプログラム開発論 スポーツ施設管理運営論 ■マーケティングリサーチ法 地域スポーツ経営論 ■スポーツマネジメント実践論 インターンシップB
応用科目	アスレティックトレーニングコース	<ul style="list-style-type: none"> 臨床スポーツ医学A ■臨床スポーツ医学B ストレングス・コンディショニング理論 アスレティックリハビリテーション基礎 実践トレーニング科学理論 ■体力科学実験実習 テーピング実習 ○実践トレーニング指導実習 インターンシップA
	健康スポーツコース	<ul style="list-style-type: none"> 臨床スポーツ医学A ■臨床スポーツ医学B 健康指導管理論 ■栄養管理 ■スポーツ生理学II 健康スポーツ実技A ■健康スポーツ実技B 運動プログラム作成法 ○インターンシップB
キャリア教育科目	○キャリアデザインII	
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ演習 ○野外教育論 ○衛生学(公衆衛生学を含む) 栄養管理 ○アスレティックリハビリテーション基礎 スポーツ事故法律論 学校保健(小児保健、精神保健、学校安全を含む) 救急処置I ○手話実習 ○初級ピアノ実習 ○教育史 スポーツメディア論 ○体表解剖学 健康スポーツ心理学 ○スポーツ外傷・障害評価法 企業フィットネス論 ○保健体育科学習指導論
	実技	<ul style="list-style-type: none"> 卓球 ○ソフトテニス ○バドミントン ○ソフトボール ゴルフ ○体づくり運動 ○エアロビックダンス 障害者スポーツ ○レジスタンストレーニング なぎなたA ○なぎなたB ○野球
教職に関する専門科目	<ul style="list-style-type: none"> 教育行政 ○特別活動および総合的な学習の時間の指導法 教育方法論 ○生徒・進路指導論 ○教育カウンセリングI 	
資格関連科目	<ul style="list-style-type: none"> 介護技術講義 ○労働概論 ○労働法規 レクリエーション指導実習 ○アスレティックトレーニング実習 健康運動指導演習 ○インターンシップA アスレティックリハビリテーション理論 アスレティックリハビリテーション実習 ○障がい者スポーツ指導法 	

4年次 テーマ: 4年間の総括

専門基礎科目	実習	<ul style="list-style-type: none"> キャンプ実習B* ■野外活動基礎実習*
発展科目	演習	<ul style="list-style-type: none"> 健康・スポーツマネジメント学演習II
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> 英語講読 ○人権教育 ○舞踊論 身体表現とコミュニケーション ○卒業論文
教職に関する専門科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> ハンドボール ○ラグビー ○ダンスII ○テニスII サッカーII ○バレーボールII ○バスケットボールII 陸上競技II ○器械運動II ○水泳II ○柔道II ○剣道II
	講義	○教育実習I ○教職実践演習(中・高) ○体育実技指導法
資格関連科目	<ul style="list-style-type: none"> 労働衛生 ○救急処置II ○レクリエーションIII ○特別演習(テニス) スポーツコンディショニング実習II ○スポーツ医学特講 特別演習(水泳) 	

PICKUP授業

スポーツ測定評価 1年次

体育・スポーツの中で行われるさまざまな測定と評価について、講義と実習を通して理解を深めます。文部科学省の新体力テストなどのフィールドテストを中心に、各種体格指数の測定方法について理論と手技を習得します。測定後の統計処理やデータの分析方法についても講義を行い、平均値、標準偏差などの算出方法を学びます。



健康・スポーツ産業論 2年次

健康・スポーツ産業におけるマイクロマクロ両側面の性格や構造を理解し、産業内における現状や課題等を明らかにします。健康・スポーツ分野における各産業の概要および事業内容を学び、スポーツ産業市場の全体像を把握することが目的です。健康・スポーツ産業における諸問題を指摘し、多角的な観点での議論ができるようになることをめざします。

栄養管理 3年次

栄養は運動・休養とともに健康の保持・増進にとって重要な要素です。本講義では、それぞれの栄養素の役割と食事との関係について理解を深めるとともに、種々の健康問題やライフステージにおける栄養・食事のあり方について考察。体内での代謝経路と代謝調節の仕組みから理解し、望ましい食生活に関する知識を修得します。

体表解剖学 3年次

人の身体に関わる専門職につくためには、正確に人体の構造を理解する必要があります。本講義では、骨の形状、筋、靭帯、腱の位置関係や、神経・血管の走行について徹底的に向き合い、人体構造への理解を深めます。これらの解剖学的な学習は、触診技術等の基礎となります。また、実技として骨の形状スケッチや、人の身体の観察と触診も行います。

体づくり運動 3年次

学習指導要領にある「体づくり運動」は、心身の調子を整え仲間と交流するための手軽な「体ほぐしの運動」と、実生活で活かせるように計画して取り組む「体力を高める運動」からなります。本講義では、「体づくり運動」を体験し、仲間と関わり合い楽しむ運動を通して心と体の調子を整えます。また、その考え方を理解し、授業づくりを実践します。

富山 浩三ゼミ

スポーツは、参加者個人に効果をもたらすのみならず、経済的側面、社会的側面などに対する波及効果が注目され、社会的課題を解決するためのツールとしての期待が高まっています。当ゼミナールでは、スポーツが社会的課題を解決するためのマネジメントのあり方について理解を深めます。



専門分野: スポーツマネジメント
学位: 学術博士(スポーツ科学)
最終学歴: 鹿屋体育大学 体育学研究科修士

3年次より各コースへ

SPORT MANAGEMENT

スポーツで未来を変え、社会を創造する。

スポーツマネジメントコース

生活を豊かにするスポーツ環境づくりの
専門家をめざす。

イベント企画、施設運営、資金計画など、さまざまな要素から成り立つスポーツ環境を専門家として支え、つくり、すべての人に届けるための知識や能力を養います。

授業紹介

スポーツマーケティング 3年次

競技への参加や用品購入、観戦など、スポーツにかかわる消費活動が学びのテーマ。そのようなスポーツ消費者のニーズを満たし、スポーツ事業経営者とスポンサー企業間の投資と利益の交換関係の成立を助けるための諸活動について学習します。

スポーツプログラム開発論 3年次

幼児から高齢者、職場や家庭あるいは地域社会など、生涯スポーツは多様な対象、領域において展開されています。本講義では、スポーツプログラム参加者の把握と、運動・スポーツプログラムの選択・構成方法、運営方法について学びを深めます。

マーケティング・リサーチ法 3年次

スポーツ・レジャー・レクリエーション事業において、市場の動向を捉え、消費者のニーズに応じた製品・サービスを開発するには、マーケティング・リサーチ能力が不可欠です。本講義では、基礎理論とデータ分析方法、リサーチプラン作成法を学びます。

地域スポーツ経営論 3年次

プロ・企業によるスポーツイベントや、地域の住民が参加するスポーツイベントなど、地域では多様なスポーツ活動が行われています。それら焦点を当て、スポーツによって人々・地域が変わっていく、地域イノベーションのためのマネジメントについて学びます。

教員紹介

徳山 友

専門分野は、スポーツマーケティング、スポーツ消費者行動、スポーツ消費者の細分化。担当科目は、健康・スポーツ産業論、スポーツ施設管理運営論など。著書(分担執筆)に、『ミネルヴァ書房『スポーツマーケティングにおけるSTP/よくわかるスポーツマーケティング』がある。



ATHLETIC TRAINING

競技者に寄り添い、最高のサポーターになる。

アスレティックトレーニングコース

競技者のコンディショニングに必要な
最新の知識と技術を身につける。

スポーツ医・科学に基づき、対象者に合ったコンディショニングの方法を考えるコース。アスレティックトレーナーに限らず、体育教員など幅広い業種をめざすことができます。

授業紹介

臨床スポーツ医学A 3年次

近年、スポーツは健康の維持・増進、疾病予防の面から重要性を増しています。本講義では、運動療法が治療法の1つとなる生活習慣病や関節リウマチ・膠原病を理解するとともに、どのような点に注意して運動療法を行うかについて学びます。

アスレティックリハビリテーション基礎 3年次

アスレティックリハビリテーションとは、「怪我からの競技復帰を目的とする」リハビリテーションです。本講義では、その概要や組織の損傷・修復を学び、受傷頻度の高いスポーツ外傷・障害の発生メカニズムとそのリハビリメニューについて学習します。

体力科学実験実習 3年次

呼吸循環能力、等速性筋力などの測定を行うラボテストと、最大筋力、心拍数などを測定するフィールドテストを実施します。それらの表やグラフの作成、データ処理、検定による推測統計学が含まれたデータ処理実習を行い、体力との関係を追究します。

テーピング実習 3年次

スポーツ指導者が知るべき受傷頻度の高いスポーツ傷害の発生メカニズムを理解し、テーピングを主としたコンディショニングに関する技術について実習形式で学習します。ウォーミングアップやストレッチングの特性を理解し、実施できることをめざします。

教員紹介

有吉 晃平

専門分野は、コンディショニング、アスレティックトレーニング、バドミントン。担当科目は、アスレティックトレーニング実習やテーピング実習など。競技指導(バドミントン)、アスレティックトレーナーとしての選手サポート、大会教護などさまざまな側面から競技スポーツに関わる。



HEALTH AND SPORT SCIENCE

スポーツのチカラを健康・医療・福祉のチカラへ。

健康スポーツコース

医療・福祉分野で活躍できる
健康づくりのリーダーをめざす。

疾病予防や健康増進のためのスポーツ・運動の効用を科学的に解明するコース。健康管理の知識や運動のしぐみを学ぶことにより、社会に貢献できる人材を育てます。

授業紹介

健康指導管理論 3年次

生活習慣の悪化がメタボリックシンドロームや動脈硬化の要因となる機序について講義します。身体活動・運動が生活習慣病の予防に果たす役割について解説し、運動指導者が安全かつ効果的な健康運動指導を行うための基礎を学びます。

運動プログラム作成法 3年次

健康の維持・増進にスポーツ活動を役立てるための運動プログラム作成法について実験を行い、基礎理論について学習します。運動プログラムに関する機器の使用方法を習得するとともに運動負荷試験の目的、禁忌、危険性と安全対策を理解します。

スポーツ生理学II 3年次

スポーツ生理学はスポーツや運動によって身体にどのような変化が生じるのか、その現象と仕組みを学ぶ学問です。生活習慣病などの疾病予防と健康・体力増進としての、運動の効果とそのしくみに関する基礎と応用を中心に学習します。

健康スポーツ実技A・B 3年次

健康づくりおよび介護予防のためのウォーキング、もしくはジョギングおよびエアロビクスを中心としたプログラムを学習。積極的な健康づくりを目的とした運動を、安全かつ効果的に実践指導する能力(プログラム作成・指導)を身につけます。

教員紹介

池島 明子

専門分野は、レクリエーション、健康づくり、介護予防。担当授業はレクリエーションII・III、健康運動指導演習などで、健康運動指導士などの指導者育成に努める。また、市町村の放課後居場所づくりや介護予防事業、くまろタピオ元気体操の普及とボランティア養成に取り組む。野外活動部長。



教員紹介

池島 明子	教授 / レクリエーション 健康づくり 介護予防
石川 昌紀	教授 / 身体運動中の神経 筋機能メカニクス
梅林 薫	教授 / 体力科学 運動生理学 コーチング学
岡村 浩嗣	教授 / スポーツ栄養学
壁谷 一広	教授 / 英語教授法 高等教育における学習支援
下河内 洋平	教授 / スポーツ医学 臨床バイオメカニクス
富山 浩三	教授 / スポーツマネジメント
中山 健	教授 / スポーツ社会学
浜田 拓	教授 / 運動生理学
藤井 均	教授 / アスレティックトレーニング
藤本 淳也	教授 / スポーツマーケティング
前島 悦子	教授 / スポーツ医学
三島 隆章	教授 / 運動生理学 発育発達学
森北 育宏	教授 / スポーツ医学
足立 哲司	准教授 / トレーニング科学
有吉 晃平	准教授 / コンディショニング スポーツ外傷・障害 アスレティックトレーニング バドミントン

伊原 久美子	准教授 / レクリエーション 野外教育
徳山 友	准教授 / スポーツビジネス スポーツマーケティング
中村 健	准教授 / 哲学
松田 基子	准教授 / スポーツコンディショニング 柔道
熊崎 敏真	講師 / 肉眼解剖学 運動器系の解剖学 スポーツ医学
坂田 実加	講師 / 数学(整数論)
徳田 真彦	講師 / 野外教育 レクリエーション
友金 明香	講師 / 健康づくり 体力学
吉沢 一也	講師 / 西洋古代哲学史

2020年4月1日現在

4年間のカリキュラム

…PICKUP授業で紹介 ■…必修科目(選択必修科目を含む) ※科目名、カリキュラム名は2020年度入学生のものであり、変更される場合があります。

小学校教育コース

1年次	2年次	3年次	4年次
<p>基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 【総合教育科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■言語活動 ○基礎数学 ○基礎理科 ○法学 ○経済学 ○家庭と社会 ○生命の尊厳と倫理 ■情報処理I ■情報処理II 【コミュニケーション科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■英語Ia ■英語Ib 【教職基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■教職論 ■教育原論 ■学校教育心理学 ■日本国憲法 ■特別ニース教育論 【体育基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■基礎体育I ■基礎体育II ■体育実技(陸上競技I) ■体育実技(水泳I) ■体育実技(器械運動I) ■体育実技(柔道I)*1 ■体育実技(剣道I)*1 *1:いずれか選択必修 ○野外活動実習I(夏季) ○野外活動実習II(冬季) 【保健基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○体力測定評価 <p>専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 【教職専門科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■道徳教育の指導法 【小学校教育コース専門科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■国語科概論I ■社会科概論I ■算数科概論I ■理科概論I ○器楽演習 【保健体育教育コース専門科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○応用実技(陸上競技II) ○応用実技(水泳II) ○応用実技(器械運動II) ○体育原理 ○生理学(運動生理学を含む) ○アダプテッド・スポーツ論 ○レクリエーション教育論 【共通基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■基礎演習I <p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■学校インターンシップ 	<p>基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 【総合教育科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○現代社会と教育 【コミュニケーション科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■英語IIa ■英語IIb ○英語IIIa ○英語IIIb ○中国語a ○中国語b ○手話a ○手話b ○海外語学研修 【体育基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■体育実技(ダンスI) ■球技(バレーボール) ■球技(バスケットボール) 【保健基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○機能解剖学 <p>教職専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■教育課程論 ■特別活動・総合的な学習の時間の指導法A*2 ■特別活動・総合的な学習の時間の指導法B*2 ○発達障害教育総論 *2:いずれか選択必修 <p>小学校教育コース専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■国語科概論II (書写実習を含む) ■社会科概論II ■算数科概論II ■理科概論II ■生活科概論 ■音楽科概論 ■図画工作科概論 ■家庭科概論 ■体育科概論 ■英語科概論 ■教科教育法(国語) ■教科教育法(社会) ■教科教育法(算数) ■教科教育法(理科) ■教科教育法(体育) ○書写実技 ○図画工作実技 <p>保健体育教育コース専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○応用実技(柔道II) ○応用実技(剣道II) ○応用実技(ダンスII) ○体育心理学 ○運動学・運動方法学 ○衛生学・公衆衛生学 ○学校保健(小児保健・学校安全を含む) ○運動療法(救急処置を含む) ○保健体育科教育法I ○保健体育科教育法II ○保健体育科教育法III ○アダプテッド・スポーツ実技 ○レクリエーション教育実技 <p>共通基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■基礎演習II <p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校インターンシップA ○学校インターンシップB ○学校インターンシップC ○キャリアデザインI 	<p>基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 【教職基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■教育行政学 【体育基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○ニュースポーツ 【保健基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○精神保健学 ○栄養教育 <p>教職専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■教育方法・技術論A *3 ■教育方法・技術論B *3 ■生徒指導論・進路指導論A *4 ■生徒指導論・進路指導論B *4 ■教育相談A *5 ■教育相談B *5 ○教育実習A ○教育実習B ○人権教育 ○教育法規 ○介護等体験(事前事後指導を含む) *3 *4 *5:いずれか選択必修 <p>小学校教育コース専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■教科教育法(生活) ■教科教育法(音楽) ■教科教育法(国語) ■教科教育法(家庭) ■教科教育法(英語) ○音楽実技 <p>保健体育教育コース専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○球技(サッカー) ○球技(ソフトボール) ○球技(ハンドボール) ○球技(テニス) ○体育経営論 ○体育社会学 ○体育史 ○保健体育科教育法IV ○バイオメカニクス論 ○アダプテッド・スポーツ実習 ○アダプテッド・スポーツ指導法 ○体力づくり論 ○リミック <p>共通専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門演習I <p>専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育実習C ○教職実践演習(初等・中等) ○教職特講(学習評価論) ○教職特講(学級経営) ○教職特講(教育課題研究) ○教職特講(ICT活用教材研究) ○教職特講(小学校英語) ○情緒障害教育総論 <p>共通専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門演習II (卒業論文を含む) 	<p>教職専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育実習C ○教職実践演習(初等・中等) ○教職特講(学習評価論) ○教職特講(学級経営) ○教職特講(教育課題研究) ○教職特講(ICT活用教材研究) ○教職特講(小学校英語) ○情緒障害教育総論 <p>共通専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門演習II (卒業論文を含む)

保健体育教育コース

1年次	2年次	3年次	4年次
<p>基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 【総合教育科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■言語活動 ○基礎数学 ○基礎理科 ○法学 ○経済学 ○家庭と社会 ○生命の尊厳と倫理 ■情報処理I ■情報処理II 【コミュニケーション科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■英語Ia ■英語Ib 【教職基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■日本国憲法 ■特別ニース教育論 【体育基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■基礎体育I ■基礎体育II ■体育実技(陸上競技I) ■体育実技(水泳I) ■体育実技(器械運動I) ■体育実技(柔道I)*1 ■体育実技(剣道I)*1 *1:いずれか選択必修 ○野外活動実習I(夏季) ○野外活動実習II(冬季) 【保健基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○体力測定評価 <p>専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 【教職専門科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■道徳教育の指導法 【保健体育教育コース専門科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○応用実技(陸上競技II) ○応用実技(水泳II) ○応用実技(器械運動II) ■体育心理学 ■運動学・運動方法学 ■衛生学・公衆衛生学 ■学校保健(小児保健・学校安全を含む) ■運動療法(救急処置を含む) ■保健体育科教育法I ■保健体育科教育法II ■保健体育科教育法III ○アダプテッド・スポーツ実技 ○レクリエーション教育実技 【共通基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■基礎演習I <p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■学校インターンシップ 	<p>基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 【総合教育科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○現代社会と教育 【コミュニケーション科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■英語IIa ■英語IIb ○英語IIIa ○英語IIIb ○中国語a ○中国語b ○手話a ○手話b ○海外語学研修 【体育基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■体育実技(ダンスI) ■球技(バレーボール) ■球技(バスケットボール) 【保健基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○機能解剖学 <p>教職専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■教育課程論 ■特別活動・総合的な学習の時間の指導法A*2 ■特別活動・総合的な学習の時間の指導法B*2 ○発達障害教育総論 *2:いずれか選択必修 <p>保健体育教育コース専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○応用実技(柔道II) ○応用実技(剣道II) ○応用実技(ダンスII) ■体育心理学 ■運動学・運動方法学 ■衛生学・公衆衛生学 ■学校保健(小児保健・学校安全を含む) ■運動療法(救急処置を含む) ■保健体育科教育法I ■保健体育科教育法II ■保健体育科教育法III ○アダプテッド・スポーツ実技 ○レクリエーション教育実技 <p>共通基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■基礎演習II <p>専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校インターンシップA ○学校インターンシップB ○学校インターンシップC ○キャリアデザインI 	<p>基礎科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 【教職基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ■教育行政学 【体育基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○ニュースポーツ 【保健基礎科目】 <ul style="list-style-type: none"> ○精神保健学 ○栄養教育 <p>教職専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■教育方法・技術論A *3 ■教育方法・技術論B *3 ■生徒指導論・進路指導論A *4 ■生徒指導論・進路指導論B *4 ■教育相談A *5 ■教育相談B *5 ○教育実習A ○教育実習B ○人権教育 ○教育法規 ○介護等体験(事前事後指導を含む) *3 *4 *5:いずれか選択必修 <p>保健体育教育コース専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○球技(サッカー) ○球技(ソフトボール) ○球技(ハンドボール) ○球技(テニス) ○体育経営論 ■体育社会学 ■体育史 ○保健体育科教育法IV ○バイオメカニクス論 ○アダプテッド・スポーツ実習 ○アダプテッド・スポーツ指導法 ○体力づくり論 ○リミック <p>共通専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門演習I <p>専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育実習C ○教職実践演習(初等・中等) ○教職特講(学習評価論) ○教職特講(学級経営) ○教職特講(教育課題研究) ○教職特講(ICT活用教材研究) ○教職特講(小学校英語) ○情緒障害教育総論 <p>共通専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門演習II (卒業論文を含む) 	<p>教職専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育実習C ○教職実践演習(初等・中等) ○教職特講(学習評価論) ○教職特講(学級経営) ○教職特講(教育課題研究) ○教職特講(ICT活用教材研究) ○教職特講(小学校英語) ○情緒障害教育総論 <p>共通専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門演習II (卒業論文を含む)

特別支援教育コース ※上記いずれかのコースの必修科目を含めて以下の科目を履修可能

1年次	2年次	3年次	4年次
<p>特別支援教育科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育論 ○知的障害者の心理・生理・病理 	<p>特別支援教育科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肢体不自由者の心理・生理・病理 ○病弱者の心理・生理・病理 ○知的障害者の発達と心理 ○障害児の教育課程 	<p>特別支援教育科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知的障害教育指導法 ○肢体不自由教育指導法 ○病弱教育指導法 ○重複障害教育総論 ○言語障害教育総論 ○感覚障害教育総論 	<p>特別支援教育科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障害児アセスメント ○特別支援教育特講(自立活動)

PICKUP授業

教職論 1年次

「教師・教職とはどのようなものか」を学び、考察。教職の特質や制度、教職に関わる改革の特質と課題、教員に求められる資質・能力について理解を深めます。また、教職の意義・役割・重要性、教員の職務内容・学校体制・服務、学習理論・指導法、進路選択等、教員志望の学生に必要な知識と見識を習得するとともに、教職への意欲を高めます。

教育原論 1年次

本講義は、「教育の本質」「学校の歴史」「教育の思想史」について理解を深め、これからの教育を構想するための基礎知識を得ることを目的としています。具体的には、「教育とは何か」「学校とは何か」を原理的および歴史的に考察することを通して、今の教育や学校がどのようにして成立したのかについて学びます。

吉美 学ゼミ

「チーム学校」の一員として求められる資質・能力を深く研究し、即戦力となれる小学校教員をめざします。学校の課題(学力向上、生徒指導、学級経営など)を小学校教員がどのように取り組み、解決しているのかを実践事例を研究したり、実際の現場を観察したり、それらを基に全員で討論・発表するなど、多角的なアプローチにより研究を進めます。



専門分野: 教諭としての指導力を高めることに関する研究、学校力の向上に関する研究
学位: 教育学士
最終学歴: 大阪教育大学 教育学部 小学校課程(理科)

学校教育心理学 1年次

教育心理学の知見と技術を習得することは、教育効果を高めることに役立ちます。本講義は、「教育心理学の役割と機能」「生徒理解と心理的アセスメント」「発達の原因と発達特徴」などを取り上げ、一人ひとりの発達特性に応じた教育的対応や、集団の状況に応じた指導・援助についての理解を深め、心理学的知見にもとづく教育観を醸成します。

特別ニース教育論 1年次

発達障がいや軽度知的障がいなどによって特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒は通常の学級に在籍しています。本講義では、そのような幼児・児童・生徒が学習活動に参加し、生きる力を身につけていくことができるように、学習上・行動上の困難を理解し、個別の教育的ニーズに対応できる知識や支援方法を学びます。

竹内 亮ゼミ

授業で習得した知識や技能あるいは教育実習やボランティア活動での体験をもとに研究のテーマを決定し、調査・研究に取り組みます。論文の中間発表などを通じて議論を深め、より高いレベルの解決策を考えるなど、学生同士の双方向性や相互啓発性も大切にしたいゼミナールです。



専門分野: 理学療法学、アダプテッド・スポーツ、運動処方
学位: 博士(学術)
最終学歴: 広島大学大学院 総合科学研究科

2年次より各コースを選択

ELEMENTARY SCHOOL EDUCATION

子どもとともに学びをつくり、輝く瞳の未来を約束する。

小学校教育コース

実践的な指導力を身につけ
子どもの健やかな成長に貢献できる教員をめざす。

小学校教員としての専門性を身につけ、健やかな子どもを育てる力を養います。子ども一人ひとりに対して適切な心配りができる教員をめざします。

授業紹介

算数科概論 I、II 1年次 2年次

「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」の領域について、小学校6年間の学習内容を領域別に講義します。また数学的活動については、児童が身につけるべき内容とも照らし合わせ、その考え方や取り入れ方について理解を深めます。

家庭科概論 2年次

家庭科を構成する家庭生活と家族、衣生活・食生活・住生活、消費生活と環境の分野について基礎的な知識と技能を習得。また、家庭の抱える問題や環境について考察し、家庭科の特色である生活における問題解決や生活自立についての理解を深めます。

教科教育法(体育) 2年次

小学校での体育科の授業づくりに焦点を当て、体育科の目標・内容、各運動領域の指導内容・方法等の基本的な考え方を理解します。加えて、小学校での発達段階に応じた具体的な体育の授業づくりの進め方を検討し、学習指導案を作成できるようになります。

教科教育法(英語) 3年次

小学校英語教育について、言語習得のプロセスを学び、教室で子どもに英語を教えるための4技能を身につけ、具体的な活動や指導技術を修得します。ワークショップや模擬授業などの演習を多く取り入れて演習形式で授業を進めていきます。

教員紹介

石塚 真子

専門分野は、音楽教育学、民俗音楽。担当授業は、音楽科概論、教科教育法(音楽)、器楽演習、ピアノ実技である。著書(分担執筆)に、音楽の授業づくり研究会編「新音楽の授業づくり」、日本教材学会編「教材事典—教材研究の理論と実践—」がある。



HEALTH AND PHYSICAL EDUCATION

身体を動かす意味を知り、学校体育の必要性を学ぶ。

保健体育教育コース

保健体育の専門知識と優れた指導力で
生徒一人ひとりの課題解決に向きあう。

体育のそれぞれの運動についての的確な指導ができるのはもちろんのこと、運動が苦手な子どももスポーツを楽しめるようアプローチできる教員をめざします。

授業紹介

生理学(運動生理学を含む) 1年次

骨格筋の役割、収縮特性と代謝特性、エネルギー供給機構、筋力発揮調整の仕組み、運動知覚の仕組みなどについて解説します。また、幼少期から思春期、成人、高齢期に至るまでの有酸素性作業能力、無酸素性作業能力などについて理解を深めます。

学校保健(小児保健・学校安全を含む) 2年次

生涯にわたる健康づくりにおいて学校保健の果たす役割について理解します。また、子どもたちの健康や発達、安全を阻害している諸課題に対して、教師として何が求められ、対処していくべきかについて、学校保健・学校安全の視点から学習します。

運動療法(救急処置を含む) 2年次

生活習慣病や運動器の障がい・外傷等の予防を目的とした運動指導の進め方について学びます。また、児童・生徒から青壮年期及び高齢期に至るまでの運動療法について解説。さらに、外傷、熱中症、心肺停止等に対する救急処置の方法を習得します。

保健体育科教育法 I、II 2年次

中学・高等学校の保健科教育に関する基本事項や、保健授業づくりの理論について理解を深めるとともに、実践的な教科指導力を身につけます。特に、学習成果の見込めるよい体育授業の立案・設計に必要な教材解釈力を養います。

教員紹介

金子 勝司

専門分野は、レクリエーション学、健康社会学。担当授業は、レクリエーション教育論、体育社会学、アダプテッド・スポーツ実習など。日本アダプテッド体育・スポーツ学会の大会実行委員を務める。著書(共著)に、東京教学社「アダプテッド・スポーツ概論」がある。



2020年度教育学部教員採用試験最終合格者【現役】

小学校 **38**人 特別支援学校 **2**人
中学校(保健体育) **1**人

免許取得に必要な単位モデル

取得免許	必要取得単位数
小学校教員免許	卒業必要単位数124単位で卒業と同時に取得可能
小学校教員免許 + 中・高保健体育教員免許	卒業必要単位数124単位+約30単位で卒業と同時に取得可能
小学校教員免許 + 特別支援教員免許	卒業必要単位数124単位+約20単位で卒業と同時に取得可能
中・高保健体育教員免許	卒業必要単位数124単位で卒業と同時に取得可能
中・高保健体育教員免許 + 特別支援教員免許	卒業必要単位数124単位で卒業と同時に取得可能

特別支援教育コース

インクルーシブ教育の深い知識を備え、さまざまなニーズのある子ども一人ひとりに応じた適切な教育ができる教員をめざします。

授業紹介

特別支援教育論 1年次

障害のある子どもに対する社会理念の変遷や障害者権利条約の意義を学ぶとともに、映像なども利用してインクルーシブ教育が求める社会とは何かを考え、一人ひとりのニーズに合った支援方法を考えます。

肢体不自由者の心理・生理・病理 2年次

肢体不自由児の乳幼児期から幼児期、児童期にかけた心理と発達を学びます。代表的な疾患と発達における特徴を理解し、疾患が心理的社会的発達に及ぼす影響などについて考察します。

教員紹介

藤井 茂樹

専門分野は特別支援教育、発達障害学。担当授業は特別ニーズ教育論、特別支援教育論など。著書に「教員と教員になりたい人のための特別支援教育のテキスト」、「アクティベート教育学：特別支援教育」などがある。日本LD学会、日本特殊教育学会などに所属。



教員紹介

荒井 紀子 教授 / 家庭科教育学 カリキュラム論 教育方法論 授業開発論
石塚 真子 教授 / 音楽教育学 民俗音楽
植木 章三 教授 / 公衆衛生学 応用健康科学 アダプテッド・スポーツ科学
岡崎 均 教授 / 社会科教育学 情報教育 歴史教育
加藤 良徳 教授 / 日本語表現法 日本語学(書記史)
金子 勝司 教授 / レクリエーション 健康社会学
岸田 正幸 教授 / 教育学(カリキュラム論、学習指導論、教育行政、教員養成) 教科教育学(国語科教育学)

上月 敏子 教授 / 国語科教育法-指導法
竹内 亮 教授 / 理学療法学 アダプテッド・スポーツ 運動地方
内藤 久仁子 教授 / 算数教育 教育課題の研究
藤井 茂樹 教授 / 特別支援教育 発達障害学
八木 秀文 教授 / 教育方法学(授業研究、授業論、生活指導論、学習集団論、カリキュラム論など)

曾根 裕二 准教授 / アダプテッド・スポーツ 特別支援教育(主に肢体不自由)における保健体育

高宮 正貴 准教授 / 教育哲学 教育思想史 道徳教育学
土田 幸男 准教授 / 教育心理学 生理心理学 特別支援教育 ワーキングメモリの個人差に関する研究 心理アセスメント

藤原 彰子 准教授 / 特別支援教育
吉美 学 准教授 / 教諭としての指導力を高めることに関する研究 学校力の向上に関する研究

神山 真一 講師 / 教育学 理科教育 科学教育
陳 洋明 講師 / 体育科教育学
浜上 洋平 講師 / 体育科教育学 スポーツ教育学
吉田 雅子 講師 / 英語教育学 第2言語習得論 道徳教育

2020年4月1日現在

一人ひとりに向きあう支援で、きめ細かくバックアップ。

キャリア支援センターでは、学生一人ひとりが志望する進路の実現に向けて学生の潜在能力の開発・向上や、学生が自らキャリアデザインを考え、将来設計ができるよう取り組んでいます。キャリア支援プログラムでは、第一線で働く社会人の生の声を聞く機会を数多く提供。実際に仕事の成果の喜びや大変なことなどを語っていただき、学生の「職業観」を養っています。

全学年共通プログラム

- キャリアカウンセリング ● 学内セミナー(企業、公務員等) ● 公務員模試 ● 全国公開模擬試験・解答解説
- 各種対策講座(公務員、SPI、TOEIC等)

4年間のスケジュール

1年次 キャリア支援センターの利用方法を説明し、積極的な活用や学生生活の過ごし方を支援します。

- ・新入生ガイダンス ・キャリアフェスタ(講演会) ・キャリアフォレスト(他大学協同)

オリエンテーションガイダンス

これから始まる学生生活がより充実したものになるように、大阪体育大学だからこそ身につく力や考え方についてアドバイス。また、キャリア支援センターでどのようなサポートが受けられるかを説明します。

2年次 学生が将来の知見を広げられるよう、キャリアデザインを考えるさまざまな機会を設けます。

- ・キャリアデザインI(授業) (キャリアプラン、社会人基礎力、マナー、時事問題など)
- ・グループ面談 ・キャリアフェスタ(OB・OGに学ぶ)

キャリアフェスタ

多様な業界・業種の社会人や卒業生の先輩から、自身の就職活動や実際の業務内容、仕事のやりがいなどについて講演いただけます。社会で活躍する先輩の声を聞いて、将来の夢や目標を見つけるきっかけになります。



3年次 個別面談をととして学生一人ひとりの目標を明確にし、進路に応じたサポートを実施します。

- ・キャリアデザインII(授業) ・個別面談 ・キャリアフェスタ(さまざまな業界を知る)
- ・企業就活支援講座 ・公務員試験対策講座 ・合同企業説明会バスツアー
- ・キャリアプロッサム(大体大就活交流会) ・One Day 就活集中特訓 ・面接指導
- ・応募書類添削 ・未来の相談窓口 ・キャリアだぞ!全員集合 ・企業・団体見学ツアー
- ・クラブ別キャリアガイダンス

キャリアプロッサム(大体大就活交流会)

企業の人事担当者との交流できる機会です。実際に企業にはどういった人材が求められているのか、どこに注目されているかなどを知ることができ、就職活動を行う中で手助けになります。

4年次 目標への挑戦を徹底的にフォロー。卒業後も在学中と同じようにキャリア支援を行います。

- ・応募書類添削 ・面接指導 ・就職未決定者個人指導 ・最終キャリアガイダンス ・進路調査

面接指導

自分の想いや経験を、採用面接でわかりやすく伝えるための練習ができます。企業で採用活動を行っていたキャリアスタッフが丁寧に指導するので、本番では落ち着いて自分の言葉で話せるようになります。



就職率

2018年度 卒業生実績

95.6%

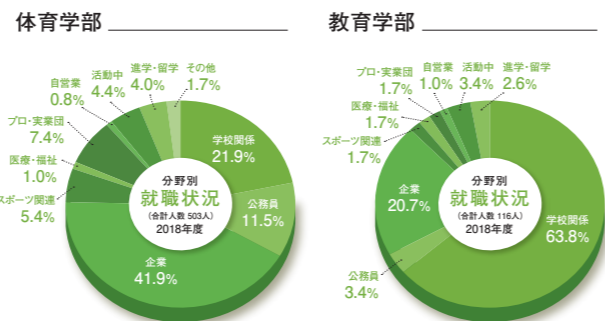
公務員採用者数

朝日新聞出版「大学ランキング2020」より(近畿順位は本学調べ)

警察官 **38人** 全国 **25位** 近畿 **7位**
 消防官 **16人** 全国 **17位** 近畿 **5位**

就職実績

2018年度 卒業生実績(順不同一部抜粋)



主な就職先 (順不同一部抜粋)

【企業】ミスノ/コロンビアスポーツウェアジャパン/THINKフィットネス/フィットネス21事業団/ジョンソン・エンド・ジョンソン/新日鐵住金和歌山製鉄所/日亜化学工業/YKKAP/パラマウントベッド/理想科学工業/リコージャパン/USEN-NEXT HOLDINGS/日刊スポーツ新聞社西日本/サンコーインダストリー/山善/明治(関西工場)/国分西日本/近畿産業信用組合/SMBC日興証券/明治安田生命保険/京都銀行/大和ハウス工業/住友不動産販売/一条工務店/住友林業/三井ホーム/サントリービバレッジサービス/パナソニックエイジフリー/ノバレーゼ/リゾートトラスト/Sky/北海道旅客鉄道/西日本旅客鉄道/総合警備保障 【学校関係】大阪市立天王寺小学校/大阪市立西船場小学校/泉佐野市立末広小学校/神戸市立真陽小学校/石川県津幡町立笠野小学校/大阪府立八尾支援学校/京都府立南山城支援学校/広島県立特別支援学校小学部/山口県萩市立出町中学校/大阪市立大和川中学校/熊取町立熊取中学校/枚方市立第三中学校 【公務員】警視庁/大阪府警/兵庫県警/大阪市消防局/東京消防庁/刑務官/法務教官 【プロ・実業団】モンテディオ山形/レノファ山口/水戸ホーリーホック/住友電気工業/豊田合成/パナソニック/ヴィクトリーナ姫路/わかさ生活/北國銀行/日本新薬 など

学生の意識を高める指導・サポート体制があります。

教職に関する履修の相談や教員採用試験に向けたさまざまなプログラムを実施し、教員免許の取得および教職への就業を支援しています。採用試験説明会では各自治体から教員採用人事担当者を招いて概要や変更点を詳しく説明するため、早くから試験を意識した対策が可能です。

「教師を目指す学生」支援プログラム

- 大阪市教師養成講座 ● 堺・教師ゆめ塾 ● 箕面市教員養成セミナー「びあ・カレッジ」 ● 京都府「教師力養成講座」 ● 京都教師塾

説明会・講座等 年間スケジュール

4~5月

<全学年対象>

- ・教員採用試験説明会(大阪府、大阪市、堺市、兵庫県、豊能地区、京都府、京都市、和歌山県など)
- ・熊取町学校ボランティア説明会および登録会(前期)
- ・第3回教員採用全国公開模擬試験
- ・教員・公務員1次試験(判断推理等)対策講座

<教員志望の4年生対象>

- ・教員採用試験大学推薦制度説明会(2回目)
- ・教員採用試験面接練習事前説明会

<3年生対象>・教員養成セミナー説明会

7~8月

<4年生対象>

- ・教員採用試験 実技対策
- ・外部講師による教員採用試験 専門保健体育筆記試験対策
- ・教員採用試験 面接・模擬授業対策

10月

<全学年対象>

- ・熊取町学校ボランティア説明会および登録会(後期)
- <講師希望の4年生対象>
- ・講師登録希望者説明会

11月

<4年生対象>

- ・京都府講師登録・京都府教員採用試験説明会

<全学年対象>

- ・スタート模試(教員模試)
- ・熊取町立学校ボランティア説明会および登録会(後期2回目)
- ・教員採用試験説明会(大阪府、大阪市、堺市など)

12月

<全学年対象>

- ・第1回教員採用全国公開模擬試験

1月

<全学年対象>

- ・教員採用試験対策講座 事前説明会

3月

<全学年対象>

- ・教員採用試験対策講座
- ・自治体別模試(教員模試)
- <次年度に大学推薦を希望する新4年生対象>
- ・教員採用試験大学推薦制度説明会(1回目)

教員採用試験説明会

各教育委員会の担当者が学内で実施する、教員採用試験説明会(近畿地区)です。主な対象は、教員を志望する新4年生ですが、2~3年生も参加できます。

教員養成セミナー説明会

大阪市や堺市などでは、教員を志望する3年生へ、教員採用試験に向けた教員養成セミナーが実施されています。受講希望者を対象に、概要をお伝えします。

スタート模試(教員模試)

教員を志望する学生を対象に、スタート模試(有料)を実施します。学習スタート期の実力確認に最適。自身の苦手分野を把握することで、今後の目標設定に役立ちます。

令和2年度採用 体育学部 教育学部 教員採用試験合格者数(令和元年度実施)

【現役合格】※ **47人**

※ 現役合格とは、本学に在学中に教員採用試験に受験し合格した者。

企業に聞く「大体大生の資質とは」

スポーツ指導者や教員、公務員、企業など社会の多様なフィールドで活躍する大阪体育大学の卒業生。その仕事ぶりや特徴、大体大生ならではの資質とは。卒業生が働く企業の方々に話を伺いました。

卒業生が進む多様なフィールド

スポーツ業界

ミズノ
デサント
アシックス など

教員

小学校教諭
中学校・高等学校教諭(保健体育)
特別支援学校教諭 など

公務員

警察官
消防官
刑務官 など

金融業界

三菱UFJモルガン・スタンレー証券
明治安田生命保険
野村証券 など

製造業界

京セラ
リコー など

医療業界

ジョンソン・エンド・ジョンソン
小林製薬
ニプロ など

メディア業界

読売新聞
関西テレビ
日刊スポーツ など

食品業界

国分(西日本)
エバラ食品工業
伊藤ハム など



Voice

スポーツニッポン新聞社

中根 俊朗さん 大阪本社編集局長

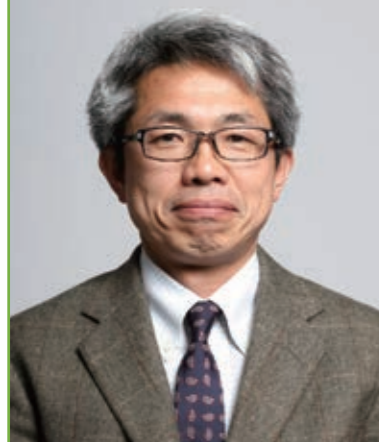
虎番キャップら多士済々。
部下や後輩を教え育てる力も大

卒業生は編集局の報道部長や阪神タイガース担当のキャップ、販売部、事業部などさまざまな部署で活躍しています。

大体大出身者の特徴はパワフルで明るく礼儀正しいこと。社会人としての基本ができています。決して手を抜くことがなく、一生懸命仕事をします。部活動で鍛えられた側面もあるのですが、それだけでは説明できない大

学の先輩たちが築いた気質や伝統のような印象を強く感じます。

教員をめざして学んだ影響かも知れませんが、大体大出身者は部下や後輩の育て方が巧みです。部下の話をじっくり聞いて、上手にほめて力を引き出しています。運動生理学など体の科学的な知識も豊富です。スポーツの取材や執筆では今や不可欠とも言える素養です。



Voice

USEN-NEXT HOLDINGS

大野 晃平さん コーポレート統括部 People Activation部 Recruiting 課長

経験の多さよりも深さが大切。
部活の切磋琢磨が営業に生きる

卒業生は営業職として街の飲食店や美容室を回って店の空間演出やIT整備を支援、提案していますが、大体大出身者は瞬発的なコミュニケーション能力が高く、店のオーナーとすぐに打ち解ける印象を強く持ちます。クラブ活動で仲間と励まし合い、切磋琢磨した経験が生きていると思います。

採用の3次面接では「挫折」「自らの意思決定」「修羅

場」のどれかの経験をプレゼンテーションしてもらいますが、大体大生はクラブ活動での自らの身体に染み付いた実体験を語る事が多く、魅力を感じます。企業が学生に求めることは、学生時代の経験や知識の多さよりも一つの経験の深さ。クラブなど何か一つにとことん打ち込むことは就職活動できっとプラスになります。その点で大体大生にはとても期待しています。



Voice

阪急電鉄

平井 昭博さん 都市交通事業本部運輸部採用担当

スポーツで培った元気さに期待。
協調性で安全運行に貢献

大体大の卒業生は運転士、車掌、営業スタッフなどの業務に携わっています。今年は体育、教育両学部から一人ずつ採用しました。約2カ月間の研修を経て駅員として第一歩を踏み出してもらいます。

駅員はお客様と接する仕事ですから、とにかく元気が大事。その点、大体大の出身者は元気で明るい人が多く、会社としてかなり期待しています。クラブ活動の経験

などが好作用しているのでしょうか。元気を兼ね備えた人材をこれからも大学で育ててもらいたと思います。鉄道は数多くの社員や関係者の協力で成り立ち、安全運行につながっています。そのために不可欠な、スポーツなどで培った協調性や精神面の強さが大体大の卒業生にはあります。社会人として重要な資質です。



Voice

ジョンソン・エンド・ジョンソン

高石 禎久さん メディカルカンパニー デビューシネセス事業本部
マイテックススポーツメディクス事業部 ジェネラルマネージャー

医療チームの一人として信頼築く。
団体競技の経験も糧に

卒業生はジョンソン・エンド・ジョンソンメディカルカンパニーの営業職として医療機器の販売に携わっています。医療チームの一人として手術に立ち会い、医療機器の適正使用についてサポートするのも役目です。間接的に患者様の治療に携わる緊張感のある仕事ですが、卒業生は一つ一つ誠実に取り組み、社内外のチームと信頼関係を築いています。

医療施設でもチーム医療が進んでいます。その中で、卒業生はさまざまなスポーツや団体競技での経験を活かし、医療施設の関係部門のチームと速やかなコミュニケーションを取り、医療機器の適正使用や手技向上に向けたトレーニングにも自発的に取り組んでいます。また、大学でさまざまな視点からスポーツを学んだ経験が、物事を多角的に見るための基礎になっているとも考えます。



Point 1 学生相談

学生相談室では、学業やクラブ活動、対人関係など、さまざまな相談に応じています。さらに、運動してスポーツカウンセリンググループも設置しています。臨床心理士やメンタルトレーニング指導士をはじめとするカウンセラー資格をもつスタッフが学生の大学生活や進路、個人的な悩みなどにも親身に応えています。また、全国から学生が集まる本学では、自宅からの通学が難しい学生に対して住居の紹介を行っています。



Point 2 万一のケガや事故に備えたサポート

診療制度

学内に大阪体育大学診療所を設置し、整形外科、内科の医師である教員が常駐しています。応急処置はもちろんのこと、レントゲン設備も完備し、保険診療を行っています。治療後のリハビリテーションもアスレティックトレーニングルームで対応するので、現場復帰までのサポート体制が整っています。



診療所



酸素カプセル

医療費補助制度など

万が一の事故などに備えて、全学生を対象に、(財)日本国際教育支援協会が運営する「学生教育研究災害傷害保険」と「学研災付帯賠償責任保険」に加入しています。診療所での保険診療の自己負担分については、大阪体育大学教育後援会「傷害治療援助」制度でカバーします。



アスレティックトレーニングルーム



反重力レッドミル「AlterG」

Point 3 奨学金制度

独自の奨学金制度

スポーツ奨学金制度

体育学部特別総合型選抜入試合格者のうち、特に競技力に優れている者を対象とした奨学金制度です。授業料や施設費等の免除を受けることができます。

入学試験成績優秀者奨学金制度

体育学部・教育学部の一般選抜A・B日程高得点2教科型合格者のうち、入学試験成績上位の若干名が授業料全額免除を受けることができます。

学業成績優秀者奨学金制度

各年次の成績上位者を若干名選考します。選ばれた学業成績優秀者は授業料全額免除を受けることができます。

浪商学園創立100周年記念奨学金(野田三郎奨学金)

2021年に学園創立100周年を迎えることを契機に、浪商学園の発展に大きく尽力した野田三郎の功績をたたえ、建学の精神を尊び、人材の育成に資することを目的とする奨学金です。学業成績優秀者やスポーツ成績優秀者に対して資金援助を行います。

日本学生支援機構奨学金制度

学力・人物・家計などの推薦基準により学内推薦を受け、日本学生支援機構による審査を経て採否が決定する奨学金制度です。募集はすべて掲示板で告知します。

貸与種別	年次	募集時期	出願資格	貸与月額
第一種奨学金(無利子)	1年生	毎年 春	高校の最終2カ年の評定平均が3.5以上の者	自 宅:54,000円(または2・3・4万円) 自宅外:64,000円(または2・3・4・5万円)
	2年生以上	3月中旬	大学の前年までの成績が上位1/3以内の者	
第二種奨学金(有利子)	1年生	毎年 春	優れた学生であって経済的理由により修学困難な者	2~12万円の中から選択
	2年生以上	3月中旬		

※詳しくは日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

民間団体などの奨学金制度

民間団体などによる奨学金制度で、入学試験の成績、高校時代の成績など厳しい条件が付きまします。貸与(返還)と給付(返還不要)があります。募集はすべて掲示板で告知しますが、地方自治体のものは各出身地へ問い合わせてください。

奨学団体	対象年次	主な出願資格	種別	月額
小野奨学会	全学年	大阪府内の大学に在学し、成績基準・家計基準が本会の定める基準を満たしている者	給付	40,000円
大東育英会	全学年	大阪府内の大学に在学し、学業、人物ともに優秀であり、学費納入の支弁が困難と認められる者	給付	20,000円
奥村奨学会	全学年	大阪府内の大学に在学する学術優秀であり、経済的な理由により修学が困難と認められた者	給付	30,000円

※上記以外にもさまざまな奨学金制度があります。

高等教育の修学支援新制度(授業料等減免・給付型奨学金)

2020年4月から開始される国の修学支援制度。世帯収入要件に合う学生を対象とした、授業料等減免(授業料と入学金の免除または減額)、給付型奨学金(返還不要な奨学金)などがあります。詳しくは文部科学省ホームページをご覧ください。

学習支援室

学習支援室では、学部や学年に関係なく、多様なサポートを受けることができます。英語・統計・文章作成など大学での学びに必要な不可欠な基礎教養について質問がある場合や、授業課題を一人で進めるのが難しい場合は、気軽に相談してください。

また、将来のキャリアに関わる学習サポートも受けることができます。各種試験対策の教材が揃っており、自習スペースでは留学や大学院入試を見据えて語学学習をする学生や、警察官・消防官といった公務員や教員になるための採用試験対策の勉強をする学生、企業のSPI試験の対策を練る学生が集まります。さまざまな専門分野を持つスタッフが学生一人ひとりの目標や学力を踏まえて、学習相談に応じています。



自習スペース

各種試験勉強などに集中して取り組みたい時は、自習スペースがおすすめです。



ピアチューター

公務員試験や教員採用試験に合格した先輩(ピアチューター)に、学習相談ができます。

相談できる内容(例)

- 基礎教養科目について
(「英語I」「日本語技法」「統計実習・基礎」など)
- Excelの使い方
- キャリアに関して
- 小論文やレポートの書き方
- 公務員試験・教員採用試験・SPIの学習方法
- 大学院入試の小論文対策



バイオメカニクス実験室 [身体のメカニズム]

バイオメカニクス実験室では、光学式カメラを用いたスポーツ動作の測定だけでなく、骨や筋腱など内部の形態や力発揮の情報も超音波筋腱撮像装置(エコー)や筋電計、力量計を用いたリアルタイムフィードバックによる動作チェックが可能です。また、磁気刺激や誘発筋電装置、荷重調整装置を用いて、運動学習やトレーニングに関する脳や末梢神経系の効果を測定することができます。



総合実験室 [運動と環境]

総合実験室は、スポーツ生理学の実験拠点としてさまざまな研究に利用されています。なかでも特に注目されるのが、呼吸・循環系および代謝系の実験環境としての環境制御室。室温を10℃から30℃まで制御でき、走行ベルトが0.82mと非常に幅広く設計されている大型トレッドミルを設置しているほか、体脂肪量を測定できる水中体重計や、全身持久力測定用の運動負荷装置として各種自転車エルゴメーターを備えています。



スポーツ心理学実験室 [運動と精神のつながり]

スポーツ活動に関するヒトの心理・生理・行動面を多角的に測定できる実験環境を整備。運動中の思考や感情などの精神活動を、生体情報を利用して検討することが可能です。中枢神経系や末梢神経系などの電気生理学的活動を測定するための脳波計・多用途生体記録装置(ポリグラフ)や非観血式連続血圧計などを設置しており、また、アスリートのストレス・ホルモン等を定量的に評価可能な内分泌系・免疫系の解析装置も備えています。ほかにも、スポーツビジョンに関する眼球運動測定装置一式を導入。こうした環境のもと、運動制御・運動学習、イメージ、感情・動機づけ、ストレスに関する実験研究が行われています。



コーチ学実験室 [視聴覚を用いたコーチング]

スポーツコーチングの現場では、それぞれのスポーツ種目における専門的なトレーニングの一つとして「理論」や「戦術」を理解しイメージすることが重要です。コーチング系研究室とコーチ教育コースでは、各実験室にさまざまな分析装置を整備。ゲーム、画像の分析を行うゲームプレーカーをはじめ、クラブ活動の戦術ミーティングでも使用される「インタラクティブホワイトボード」を設置。PC画面や動画を映写したボード上で書き込みやパソコン操作が可能です。インターネットや動画、画像分析の環境も完備しています。

地域社会とのつながりが、教育・研究フィールドを広げる

大阪体育大学が有する人的・知的資源、施設・設備を地域社会の健康増進・体力向上に活用しています。学修に主体的に取り組む学生にとって、地域社会とのつながりが学びの実践の場となり、教育・研究フィールドの広がりにつながっています。

「主催・派遣事業」
地域社会とつながる



体力若返り講座

地域に暮らす中高齢の方々が安全かつ効果的に運動を継続できるよう支援するとともに、中高齢者自身が自立して健康づくりに関する活動ができる体制づくりにもつながる公開講座を開催。知の拠点として、住民の生涯学習や多様な活動のサポートを実践しています。



ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク参加者調査

ライフスポーツ財団からの受託研究事業で、親子参加型のウォーキングイベント「ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク」の参加者調査を実施し、属性や満足度を明らかにします。調査結果はイベント企画者にフィードバックされ、今後のよりよいイベント運営に役立てられます。



サンライズキャンプ[®] 被災地復興支援活動 in 福島

東日本大震災で被災され、仮設住宅で避難生活を送る福島県南相馬市の人々との交流活動で、年3回の継続的な取り組みを行っています。健康増進プログラムやレクリエーション、子どもたちを対象としたスポーツ教室などを実施します。



泉大津市教育委員会 受託事業

「子どもの体力向上推進プロジェクト」

近年、運動をする子どもとしない子どもの差が激しく、二極化が進んでいると言われています。本学では、子どもが運動を好きになるきっかけ作りをめざして、スポーツイベントを定期的で開催。バレーボールやドッチボール、マット運動などを通じて、身体を動かす楽しさを伝えています。



くまどりロードレース

大阪体育大学の陸上競技場をスタート、ゴールとし、クォーターマラソン、3キロ中学生男子・女子の部、3キロ健康ジョギングファミリーの部の大会を実施。本学からボランティア学生、学生トレーナーチームを派遣しています。

その他活動

- 熊取南小学校教員対象「子どもの体力向上推進プロジェクト」



- 学外活動認定講習会
- 公益財団法人ライフスポーツ財団「ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク」に関する受託研究 など

- OUHSスポーツキャンプ
- 子どもスポーツクラブ「OUHSキッズボーヤーズ」



- 熊取南小学校マラソン大会
- 熊取南小学校大学探検・キャリア教育事業
- 西成区民体育レクリエーション大会 など

「国際交流」
世界とつながる

海外との活発な交流で世界レベルをめざす。

海外の大学や研究機関との学術・スポーツ交流を推進し、さらなる教育・研究フィールドの拡大につなげています。学内教員組織に国際・地域交流委員会を設置。それぞれの協定内容に沿った交流事業に取り組んでいます。

大阪体育大学の国際交流協定

西安体育学院	中国	学術・スポーツ協定	教員、大学院生を含む学生、両大学が認める人材が対象。研究・調査・視察およびスポーツ交流、文献や情報の交換、留学などを行う。
ウエスタン大学	カナダ	交換プログラム	研究者の交流や学術および教育的資料の交換、語学研修、共同研究プログラムの調整などを行うことを目的としたプログラムで、学生が交換留学生として選出され、参加する。
台湾国立体育大学	台湾	学術交流協定	教員間の交流と連携をおとて、教育交流と共同研究を行うことができる。学部学生、大学院生は、希望すれば交流の機会が提供される。




CLUB	<h1>強化クラブ実績・クラブ一覧</h1>
------	------------------------

強化クラブ


ラグビー部

【部長】中井 俊行 【監督】中谷 誠 【部員数】(男子)101名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西大学ラグビー春季トーナメント 8位 ● 関西大学ラグビーAリーグ 8位 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


剣道部 男子

【部長】工藤 俊郎 【監督】村上 雷多 【部員数】46名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西学生剣道優勝大会 優勝 ● 全日本学生剣道優勝大会 ベスト16 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


剣道部 女子

【部長】工藤 俊郎 【監督】那須 恵美 【部員数】26名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西学生剣道優勝大会 準優勝 ● 西日本学生剣道優勝大会 ベスト8 	<p>クラブ情報</p> 
--	---


サッカー部 男子

【部長】吉沢 一也 【監督】松尾 元太 【部員数】236名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント ベスト4 ● 関西学生サッカー 1部リーグ 優勝 ● 全日本大学サッカー選手権 ベスト8 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


サッカー部 女子

【部長】吉沢 一也 【監督】石居 宜子 【部員数】40名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西学生女子サッカー春季リーグ 優勝 ● 関西学生女子サッカー秋季リーグ 優勝 ● 全日本大学女子サッカー選手権大会 第3位 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


柔道部 男子

【部長】岡村 浩嗣 【監督】生田 秀和 【部員数】21名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全日本学生柔道優勝大会 出場 ● 全日本学生柔道体重別選手権大会 66kg級 ベスト16 ● 講道館杯(全日本柔道体重別選手権大会) 60kg級 出場 	<p>クラブ情報</p> 
---	--


柔道部 女子

【部長】岡村 浩嗣 【監督】松田 基子 【部員数】15名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全日本学生柔道優勝大会 ベスト16 ● 全日本学生柔道体重別団体優勝大会 出場 ● 全日本学生柔道体重別選手権大会 出場 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


水上競技部 男子

【部長】川島 康弘 【監督】尾関 一将 【部員数】42名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第95回日本学生選手権水泳競技大会 男子総合16位 ● 第93回関西学生選手権水泳競技大会 男子総合2位 ● 第61回日本選手権(25m)水泳競技大会 200m背泳ぎ 滝澤有哉 第6位 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


水上競技部 女子

【部長】川島 康弘 【監督】川島 康弘 【部員数】28名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第95回日本選手権水泳競技大会 50m平泳ぎ 田代真子 第18位 ● 第7回関西学生選手権水泳競技大会 400m自由形 佐藤董 優勝 ● 第55回関西女子学生選手権水泳競技大会 総合第4位 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


体操競技部 男子

【部長】田原 宏晃 【監督】藤原 敏行 【部員数】28名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第73回全日本体操競技個人総合選手権大会 出場 ● 第73回全日本学生体操競技選手権大会 1部 団体12位・個人種目別入賞 ● 第61回関西学生体操選手権大会 団体・個人総合・種目別優勝 	<p>クラブ情報</p> 
---	---


体操競技部 女子

【部長】田原 宏晃 【監督】田原 宏晃 【部員数】16名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第73回全日本学生体操競技選手権大会(1部) 団体9位、跳馬3位、段違い平行棒8位 ● 第69回西日本学生体操選手権大会 団体3位 個人4位他、平均台2位他 ● 第61回関西学生体操選手権大会 団体2位 個人7位、平均台6位他 	<p>クラブ情報</p> 
---	--


テニス部 男子

【部長】梅林 薫 【監督】宮地 弘太郎 【部員数】42名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全日本学生テニス選手権 シングルス 予選出場 小林泰晴 ● 関西学生新進テニストーナメント シングルス ベスト8 小林泰晴 ● 関西学生地域テニストーナメント シングルス ベスト4 前田将吾、 ● ベスト8 渡邊太一、ダブルス準優勝 小林泰晴/中井悠仁、 ● ベスト4 山崎星哉/松岡幸秀、ベスト8 新出海斗/宮井優輔、古川元樹/石島結友 	<p>クラブ情報</p> 
---	--


テニス部 女子

【部長】梅林 薫 【監督】梅林 薫 【部員数】20名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西大学對抗テニスリーグ戦 3部 1位 ● 関西学生春季テニストーナメント ダブルスベスト16 (田野美月、上野胡桃) ● 関西学生テニス選手権大会 シングルス、ダブルス 出場 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


バスケットボール部 男子

【部長】三島 隆章 【監督】比嘉 靖 【部員数】72名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西学生バスケットボール選手権大会 3位 ● 関西学生バスケットボールリーグ戦1部 5位 ● 全日本大学バスケットボール選手権大会 出場 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


バスケットボール部 女子

【部長】三島 隆章 【監督】村上 なおみ 【部員数】34名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西学生バスケットボール選手権大会 準優勝 ● 関西学生バスケットボールリーグ戦1部 準優勝 ● 全日本大学バスケットボール選手権大会 ベスト16 	<p>クラブ情報</p> 
---	--


バレーボール部 男子

【部長】浅井 正仁 【監督】浅井 正仁 【部員数】40名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西大学バレーボール連盟春季1部リーグ戦 9位 ● 関西大学バレーボール連盟秋季1部リーグ戦 9位 ● 全日本インカレ 1回戦敗退 	<p>クラブ情報</p> 
---	--


バレーボール部 女子

【部長】浅井 正仁 【監督】長江 晃生 【部員数】31名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西大学バレーボール連盟 女子1部春季リーグ戦 10位 ● 関西大学バレーボール連盟 女子1部春季リーグ戦 12位 ● 全日本バレーボール大学女子選手権大会 ベスト32 	<p>クラブ情報</p> 
--	--

ハンドボール部 男子

【部長】小林 博隆 【監督】下川 真良 【部員数】46名


<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西学生ハンドボール春季リーグ 優勝・秋季リーグ準優勝 ● 西日本学生ハンドボール選手権大会 準優勝 ● 全日本学生ハンドボール選手権大会 ベスト8 	<p>クラブ情報</p> 
--	--

クラブ

- | | |
|---|--|
| <p>アメリカンフットボール部</p> <p>【部長】藤本 淳也 【監督】鳥居 寿祐
【部員数】(男子) 36名</p> | <p>アルティメット部</p> <p>【部長・監督】藤本 淳也
【部員数】(男子) 39名、(女子) 37名</p> |
| <p>空手道部</p> <p>【部長】中房 敏郎 【監督】高橋 伸一
【部員数】(男子) 10名、(女子) 3名</p> | <p>競技スキー部</p> <p>【部長・監督】前島 悦子
【部員数】(男子) 1名</p> |
| <p>ソフトテニス部 男子</p> <p>【部長】梅林 薫 【監督】菅 孝文
【部員数】30名</p> | <p>ソフトテニス部 女子</p> <p>【部長・監督】梅林 薫
【部員数】14名</p> |
| <p>卓球部</p> <p>【部長】坂田 実加
【部員数】(男子) 5名</p> | <p>トライアスロン部</p> <p>【部長】浜田 洋平
【部員数】(男子) 11名、(女子) 5名</p> |
| <p>軟式野球部 女子</p> <p>【部長】中村 健 【監督】栃尾 虎太郎
【部員数】43名</p> | <p>日本拳法部</p> <p>【部長】ウエイン ジュリアン
【監督】榎並 伸弥、大谷 陽子
【部員数】(男子) 8名、(女子) 4名</p> |
| <p>フィールドホッケー部 女子</p> <p>【部長】堤 裕之 【監督】松本 芳久
【部員数】23名</p> | <p>ボクシング部</p> <p>【部長】岡村 浩嗣
【部員数】(男子) 7名</p> |
| <p>ラククロス部</p> <p>【部長】森北 育宏 【監督】水上 拓也
【部員数】(女子) 46名</p> | <p>レスリング部</p> <p>【部長・監督】淵本 隆文
【部員数】(男子) 6名</p> |
| <p>バントワリング同好会</p> <p>【部長】菅生 貴之
【部員数】(女子) 2名</p> | <p>応援団チアリーディング部</p> <p>【部長】菅生 貴之 【監督】鹿川 良子
【部員数】(女子) 5名</p> |


ハンドボール部 女子

【部長】小林 博隆 【監督】楠本 繁生 【部員数】47名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西学生ハンドボール 春季・秋季リーグ 優勝 ● 高松宮記念杯全日本学生選手権 優勝 ● 日本ハンドボール選手権大会 準優勝 	<p>クラブ情報</p> 
--	--


陸上競技部

【部長】栗山 佳也 【監督】高本 恵美 【部員数】(男子) 179名、(女子) 59名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第30回ユニバーシアード競技大会(イタリア・ナポリ) 坂本達哉(大学院) 男子やり投 71m27 予選13位 ● 天皇賜杯第88回日本学生陸上競技対校選手権大会 坂本達哉(大学院) 男子やり投 75m38 第2位 ● 2019 日本学生陸上競技個人選手権大会 坂本達哉(大学院) 男子やり投 73m26 優勝 吉野健太郎(大学院) 男子ハンマー投 64m48 第3位 	<p>クラブ情報</p> 
---	--


硬式野球部 男子

【部長】梅垣 明美 【監督】中野 和彦 【部員数】161名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 阪神大学野球春季リーグ戦 優勝 ● 全国大学野球選手権大会 ベスト16 ● 阪神大学野球秋季リーグ戦 4位 	<p>クラブ情報</p> 
---	--

ダンス部

【部長】白井 麻子 【監督】白井 麻子 【部員数】(男子) 3名、(女子) 13名

<p>【2019年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第32回 全日本高校・大学ダンスフェスティバル 入選 ● アーティストリック・ムーブメント・イントヤマ2019 出場 	<p>クラブ情報</p> 
---	--

硬式野球部 女子

【部長】梅垣 明美 【監督】横井 光治
【部員数】34名

新体操部

【部長】長尾 佳代子 【監督】川添 正勝
【部員数】(男子) 1名

ソフトボール部

【部長】熊崎 敏真 【監督】熊崎 敏真、森 智
【部員数】(男子) 30名、(女子) 27名

体育実技研究部

【部長】富山 浩三 【監督】小林 博隆
【部員数】(男子) 16名、(女子) 8名

なぎなた部

【部長】土屋 裕睦 【監督】天川 彰子
【部員数】(女子) 9名

軟式野球部 男子

【部長】中村 健
【部員数】85名

バドミントン部

【部長】浜田 拓 【監督】有吉 晃平
【部員数】(男子) 19名、(女子) 17名

フィールドホッケー部 男子

【部長】堤 裕之 【監督】松本 芳久
【部員数】21名

野外活動部

【部長】池島 明子 【監督】伊原 久美子
【部員数】(男子) 13名、(女子) 14名

ライフセービング部

【部長】中山 健
【部員数】(男子) 31名、(女子) 10名

アダテッド・スポーツ同好会

【部長】曾根 裕二
【部員数】(男子) 12名、(女子) 7名

ダブルダッチ同好会

【部長】高宮 正貴
【部員数】(男子) 14名、(女子) 11名

幼児体育研究会

【部長】金子 勝司
【部員数】(男子) 22名、(女子) 21名

スポーツチャンバラ同好会

【部長】池島 明子
【部員数】(男子) 15名

入試情報サイト
クラブ
トップページ



※ 本学が定める学業成績基準を満たさない場合、クラブ活動が制限されます。(2020年度入学生から対象とする)
 ※ クラブ部員数などについては、2019年5月現在のものであり、変更する場合があります。部員数等の変動により、休部・廃部になる可能性があります。

大體大、 新しい時代を 切り拓く



DASH(Daitaidai Athlete Support & High Performance)は、アスリートと指導者のパフォーマンス向上、質の高いスポーツ科学によるサポートを実現するプロジェクトです。そこに本学の強みである「研究力」「教育力」「生活支援力」「キャリア支援力」をシステムティックに融合させ、新しい未来を切り拓く「人間力」を備えたアスリート、指導者、教育者、研究者、マネジャー、サポート人材などの育成を通して社会に貢献する、体育・スポーツ系大学の「あるべき姿」を追求します。

OUHS ATHLETIC DEPARTMENT | 大阪体育大学 スポーツ局

大阪体育大学スポーツ局は、本学が有するスポーツに関する教育・研究機能を有効に活用し、学生スポーツの競技水準の向上、スポーツ活動を通じた人材育成・教育、そして広くスポーツの振興・発展に向けた学内外での活動を管理・運営・支援するために誕生しました(2018年4月1日)。

■ スポーツ局の業務と事業内容

- | | | | | |
|------------------------------------|--|---|---|----------------------------------|
| 1 運動クラブの統括(強化・支援・評価・管理) | 2 アスリートの選抜・確保・支援・育成・強化 | 3 運動クラブやアスリートの競技力向上に係る指導者やスタッフの支援と活動環境の整備 | 4 学生アスリートの修学、キャリア形成、生活の支援 | 5 実践的なスポーツ科学研究及び教育の推進とその環境、体制の整備 |
| 6 中高大連携の促進を通じた中長期的なスポーツ人材育成システムの構築 | 7 地域社会の健康増進やスポーツ振興に資する事業の企画・推進を通じた拠点づくりの実現 | 8 スポーツ局の所管事項に係る広報活動及び卒業生や他機関との連携、ネットワーキング | 9 本学の運動クラブやアスリート及びスポーツ局が行う事業のブランディングやその管理 | 10 その他スポーツ局に関すること |

[学長メッセージ]

それぞれの夢に向かって、思い切りDASHしよう!

大阪体育大学は、「不断の努力により智・徳・体を修め社会に奉仕する」を建学の精神に、1965年に関西初の体育大学として開学、以来、体育・スポーツ領域を基軸に教育、研究の更なる進化を希求し1992年に大学院修士課程を、2001年には博士後期課程の扉を開きました。加えて開学50周年となる2015年には、体育・スポーツの専門性を有する小学校教育や特別支援教育にスポットを当てた教育学部を新設するなど、豊かな教養と専門性を兼ね備えた人材育成に努め、今日24000名を超える卒業生が学校教育、公務員、企業、スポーツ関係など多様な分野で活躍しております。また、開学50周年を機に、教育力、研究力、世界に向けたアスリートの育成・サポート力の3つの将来展望を新機軸とする「大體大ビジョン2024」を策定し、ビジョンの具体的施策の一つとして「DASH(Daitaidai Athlete Support & High Performance)プロジェクト」を立ち上げるとともに、2018年には、DASHプロジェクトはもとより広く本学のスポーツを推進、統括する組織をめざす「スポーツ局」を創設しました。

昨年のラグビー・ワールドカップ、未だ歓喜の余韻を残す中で、我が国二度目となります夏季オリンピック・パラリンピックの諸準備が着々と進められて参りました。世界的規模へと拡大する感染症の影響を受け、来年への延期を余儀なくされましたが、人類の英知により苦境が速やかに克服され、世界のアスリートが思う存分に競い合う姿を心待ちにしております。そしてスポーツの素晴らしさが改めて広く認識され、スポーツが我々の生活文化として誰もが享受していく社会へと歩み出すことを願っております。皆さん一人ひとりが有している無限大の可能性を本学で開花させ、新たな大阪体育大学の歴史を共に切り拓いていきましょう。

大阪体育大学 学長 岩上安孝

建学の精神

不断の努力により智・徳・体を修め
社会に奉仕する

学是

人類の平和と幸福のため修学修身
智識と体力の開発に精進努力する

大阪体育大学のあゆみ [沿革]

- | | |
|---|---|
| 1921 (大正10年) 11 本学園前身浪華商業実修学校創立 | 2003 (平成15年) 4 田村清が学長に就任
健康福祉学部開設 1学科(健康福祉学科)3コース
(社会福祉コース、精神保健福祉コース、福祉マネジメントコース)制でスタート
大阪ソーシャルサービス研究所設置 |
| 1964 (昭和39年) 9 大阪産業大学設置認可申請書を文部省に提出 | 6 OUHSセミナーハウス完成 |
| 12 大阪体育大学に学名変更の申請書を文部省に提出 | 7 世界初の国際ラグビーボード(IRB)公認の人工芝ラグビー場完成 |
| 1965 (昭和40年) 4 体育学部設立(大阪府茨木市) | 3 同窓会館「大阪体育大学アネックス」完成 |
| 野田三郎が初代学長に就任 | 2004 (平成16年) 3 |
| 第一回大阪体育大学入学式 | 2005 (平成17年) 4 産業体育研究所を生涯スポーツ実践研究センターに名称変更 |
| 第一回大阪体育大学卒業式 | 2006 (平成18年) 4 スポーツ教育学科、健康・スポーツマネジメント学科を新設
2学科6コース(コーチ教育コース、体育科教育コース、
スポーツ心理・カウンセリングコース(日本初)、
スポーツマネジメントコース、アスレティックトレーニングコース、健康スポーツコース)となる |
| 1970 (昭和45年) 4 体育専攻科開設 | 6 台湾国立体育大学と学術交流協定を結ぶ |
| 1972 (昭和47年) 4 学校体育コース、生産体育コース、社会体育コースの3コースとなる | 2007 (平成19年) 4 永吉宏英が学長に就任 |
| 1975 (昭和50年) 9 加藤橋夫が学長に就任 | A号館(OUHS中央棟)完成 |
| 1979 (昭和54年) 4 全天候型陸上トラック完成(茨木) | 11 診療所の機能を充実させ、医療機関としての指定を受け、
整形外科、内科の外来診療が可能になる |
| 1981 (昭和56年) 6 産業体育研究所設立 | 2008 (平成20年) 10 屋内野球練習場完成 |
| 1982 (昭和57年) 5 新学舎、新体育館完成(茨木) | 2010 (平成22年) 4 健康福祉学部、スポーツ福祉系・教育福祉系・ソーシャルワーク系に再編 |
| 1986 (昭和61年) 6 中国の西安体育学院と学術・スポーツ交流協定を結ぶ
市民へのスポーツプログラムの提供が活性化していく | 2011 (平成23年) 4 大阪ソーシャルサービス研究所を
健康福祉実践研究センターに名称変更 |
| 1989 (平成元年) 4 熊取学舎竣工
別府哲が学長に就任 | 2013 (平成25年) 4 教職支援センター設置 |
| 1990 (平成2年) 4 体育科学コース、学校体育コース、社会体育コース、
コーチ教育コース、健康科学コースの5コースとなる | 7 第2・第3体育館に太陽光パネルを設置 |
| 1992 (平成4年) 4 大学院修士課程(体育学研究科)開設 | 2014 (平成26年) 3 第6体育館完成 |
| 1994 (平成6年) 6 新シンボルマークOTマーク決定 | 4 岩上安孝が学長に就任 |
| 1996 (平成8年) 5 カナダのウェスタン・オンタリオ大学(UWO) | 2015 (平成27年) 4 健康福祉学部募集停止 |
| キネシオロジー学部と交換プログラム協定を結ぶ | 教育学部開設 1学科(教育学科)2コース
(小学校教育コース、保健体育教育コース)制でスタート |
| 1997 (平成9年) 4 田口守隆が学長に就任 | 2016 (平成28年) 3 独立行政法人日本スポーツ振興センターと包括的連携協定を締結
国立大学法人大阪大学医学系研究科と包括連携協定を締結
大體大DASHプロジェクトに着手 |
| 体育学部 生涯スポーツ学科開設 | 6 「開学50周年記念館」完成竣工式 |
| 2学科5コース(体育科学コース、体育科教育コース、コーチ教育コース、
スポーツマネジメントコース、健康スポーツ科学コース)となる | 7 トレーニングルームがリニューアルオープン |
| 1999 (平成11年) 2 BOUHSEAR(ボーシャー)誕生(21世紀の本学
マスコットキャラクターとして公募により決定) | 8 日本体育学会第67回大会を本学で開催
テーマ「スポーツと「ひと・社会」融合と進歩の先へ」 |
| 4 情報処理センター設置 | 2017 (平成29年) 4 生涯スポーツ実践研究センターと健康福祉実践研究センターが合併し、
社会貢献センターとして始動 |
| 2000 (平成12年) 2 P-Q号館完成 | 2018 (平成30年) 3 健康福祉学部閉学 |
| 2001 (平成13年) 4 R号館(研究棟)増築
野田敏彦が学長に就任 | 4 大阪体育大学スポーツ局を設置 |
| 大学院 博士後期課程(スポーツ科学研究科)開設
診療所設置 | |
| 2002 (平成14年) 4 トレーニング科学センター設置 | |
| 8 西日本初の人工芝サッカー場完成 | |